

三菱 IH クッキングヒーター (家庭用)

取扱説明書

形名

トッププレート幅60cm

トッププレート幅75cm

□ CS-T316VSR

□ CS-T316VWSR

□ CS-G317VSR

□ CS-G317VWSR



- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。
- お客様ご自身では据付けしないでください。
(安全や機能の確保ができません。)

この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

製品登録のご案内

三菱電機のウェブサイトで「製品登録」いただくと、製品に関するお役立ち情報をメールやウェブサイトでご紹介します。

三菱電機製品登録

検索

●快適調理

夏でも暑くならない お手入れもラクラク

- ◎IHヒーターは室温が上がりにくく、
夏場の調理も快適
- ◎フラットな天板なので、
ひと拭きでキレイに

●調理上手

- ◎調理レパートリー拡大と
清掃性が向上
「グリル調理」▶26ページ

この取扱説明書について

●専用機種アイコン

下記のアイコンが記載されている機能は、
対応機種のみ使用できます。



【レンジフード対応アイコン】
レンジフード(換気扇)連動機能が
ある機種のみ使用できる機能

- 受け皿(オーブントレイ)
- グリルあみ(オープンネット)
- 中央ヒーター(ラジエントヒーター)
- レンジフード(換気扇)

本書では、それぞれ「受け皿」「グリルあみ」
「中央ヒーター」「レンジフード」と略して
記載しています。

- T316シリーズ (3口IHヒーター)
- G317シリーズ (2口IHヒーター + 中央ヒーター)

この取扱説明書は2シリーズ合わせて記載しています。
説明箇所には、下表のとおり略して記載しています。

本文中	形名
〈T316シリーズ〉	CS-T316VSR
	CS-T316VWSR
〈G317シリーズ〉	CS-G317VSR
	CS-G317VWSR

●本書のイラストや写真はイメージのため、
実物と異なる場合があります。

もくじ

安全のために必ずお守りください	4
ご使用前の準備/ご使用上のお願い	8
各部のなまえとはたらき	9
知っておいていただきたいこと	12
使える鍋・使えない鍋	14
IHメニューとグリルメニューの使い分け	16

ご使用の前に

加熱をする	18
揚げる	20
予熱する	22
火力の目安	24
揚げ物調理のポイント	25

ヒーター

グリルメニュー 使い分け・準備	26
自動で魚を焼く	28
火力を設定して焼く	30
温度を設定して焼く	32
メニューを選択して焼く	34
自動メニューとグリル調理のポイント	36
オープン・メニュー調理のポイント	38

グリル

切タイマー	40
簡単タイマー	42
ブザー音設定	43
レンジフード連動システム	44
ロック(チャイルドロック/ヒーターロック)	46
スタート表示設定	48
ピークカット設定	49
ボタン反応レベル設定	50
おそうじガイド	51

便利な機能

お手入れ(トッププレート・本体・鍋)	52
お手入れ(グリル)	54
故障かな?と思ったら	56
据付け確認と試運転の立会い	64
仕様	64
消耗部品、別売部品を購入する	66
保証とアフターサービス	67

お手入れのときは

安全のために必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。






警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■ 図記号の意味は次のとおりです。


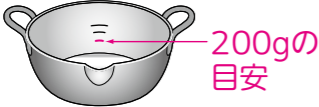






-  禁止
-  接触禁止
-  水かけ禁止
-  分解禁止
-  指示に従い
実行する

揚げ物調理するときは！





警告

揚げ物をするときは、次のことを守らないと、油は炎がなくても発火のおそれがあります。

火災の原因






-  ● 油の量は200g(約220mL)未満では調理しない

-  ● 必ず当社専用天ぷら鍋を使う
 ※鍋底が反ったり変形しているものは使わない
 (鍋底の反りは0.5mm以下のものを使う)
 使用不可
-  ● 揚げ物調理中は、そばを離れない
-  ● 鍋は加熱部の中央に置く
 ※汚れ防止カバーは使用しない
-  ● IHヒーターの揚げ物ボタン  を使う
 ※中央IHヒーターまたは中央ヒーターを使うと油温度調節機能がはたらかず、油の温度が上がりがすぎることがあるため使用しない

注意




-  ● 他の器具(ガスコンロなど)であらかじめ加熱した油を使用しない
 油温度調節機能がはたらかず、異常加熱し火災の原因
-  ● 揚げ物調理中は飛び散る油に注意する
 油が飛び散ってやけどの原因
 ※油の飛び散りは食材の下ごしらえなどで少なくできる
 (油の飛び散りを少なくするために [25ページ](#))
-  ● 揚げ物調理中は中央ヒーターを使わない
 <G317シリーズのみ>
 揚げ物調理中に飛び散った油が、通電中の中央ヒーターに付くと発火し、火災の原因
-  ● 油煙が多く出たら電源を切る
 油が高温になっているため続けて加熱すると発火し、火災の原因

調理中、調理直後には！

警告






-  ● 予熱機能で予熱するときは、油を入れて予熱しない
 油温が急激に上がり発煙・発火の原因
-  ● トッププレート高温注意ランプが点灯中はトッププレート、その周辺の金属部分や鍋に触れない
 高温のため、やけどの原因
 ※高温注意ランプが消えてもすぐには触らない
 (トッププレート高温注意ランプ [13ページ](#))
-  ● 炒め物と焼き物をするときは、次のことを必ず守る
 ・そばを離れない
 ・加熱しすぎない(予熱の火力は弱めにする)
 少量の油を使うため、油温が急激に上がり発煙・発火の原因
-  ● 水や調理物を加熱していると、突然沸騰して飛び散ることがあるため、加熱前によくかきまぜる
 特に、だし汁・みそ汁・カレー・牛乳などの汁物には注意する。
 やけど・けがの原因


注意

-  ● 排気口をふさいだり、排気口付近に手、顔、鍋の取っ手を近づけない
 キッチンや本体内部が過熱して火災・やけどの原因
-  ● グリル高温注意ランプが点灯中は、排気カバーや扉(ガラス窓)とその周辺の金属部分に触れない
 高温のため、やけどの原因
 ※高温注意ランプが消えてもすぐには触らない
 (グリル高温注意ランプ [13ページ](#))
-  ● お手入れは冷えてから行う
 やけどの原因

水や可燃物・危険なものを避ける！

警告

-  ● トッププレートの上に、次のようなものを置かない
 (例)缶詰・湯たんぼ・アルミホイル・アルミ製レトルトパック・アルミ製容器・ボンベおよびカセットコンロやその他の電気製品
 加熱した場合、容器が赤熱したり、火災・爆発・やけどなどの原因
-  ● 中央ヒーターのうえに、鍋・別売部品の焼きあみ以外の物を置かない
 <G317シリーズのみ>
 火災の原因
-  ● 可燃物を近づけない
 火災・感電・けがの原因
 ※新聞・雑誌・ふきんなど燃えやすいものをトッププレートの上や排気口の上に置かない
-  ● 本体(排気口など)に水をかけない
 漏電・ショート・火災・感電の原因


ご使用前に

ヒーター

グリル

便利な機能

お手入れのときは

本体の取り扱い、ていねいに！

警告

- 子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない
感電・けが・やけどの原因
※使用後は、触れたり当たらないように扉を閉める
- 排気口やすき間に、ピンや針金などの金属類や異物、指を入れない
火災・感電・けがの原因
- トッププレートに衝撃を加えない
万一ひびが入ったり割れた場合、そのまま使うと過熱や異常動作・感電・けがの原因
※このような場合は、ただちに使用をやめ、専用回路のブレーカーを切って修理を依頼する
[トッププレートはガラス製です。上にのったり、ものを落としたりしないでください。また、傷が付くと割れの原因になります。]
- 分解・改造・修理はしない
火災・感電・けがの原因
修理はお買上げの販売店またはお近くの「三菱電機ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。
- 異常・故障時には、ただちに使用を中止する
火災・感電・けがの原因
※下記のような場合は、ただちに使用をやめ、専用回路のブレーカーを切って修理を依頼する
[異常・故障例]
・焦げくさいにおいがする
・触れるとビリビリ電気を感じる
・トッププレートにひびが発生した
・その他の異常、故障がある
- 使用後は電源を切る
火災の原因
※長期不在のときは、ブレーカーを切る

注意

- 本体前方に物を置かない
<G317シリーズのみ>
火災の原因
- 中央ヒーターの上に、直接食材をのせて焼かない
<G317シリーズのみ>
発火・異常動作の原因
- IHヒーターまたは中央ヒーターの上に下記のものをおいたまま通電しない
・排気カバー ・スプーンなどの金属製小物
・受け皿
加熱してやけどの原因
- 火気を近づけない
感電・漏電の原因
- 鍋を不安定な状態で使用しない
トッププレートのふちにのり上げた状態で使うと、本体損傷や落下などにより、けが・やけどの原因
- 医療用ペースメーカーをお使いの方が、本製品をご使用される場合は、医療用ペースメーカーの取扱説明書および担当医師の指示に従う
本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがある
医師と相談

決められたやりかた以外では加熱しない！

注意

- 1つのIHヒーターで2つ以上の鍋などを加熱しない
異常加熱したり、安心機能が正しくはたらかず、発煙・発火・やけどの原因
鍋の反り・変形の原因
- 空だきをしたり、加熱しすぎない
鍋の温度が上がり、やけどや調理物の発火の原因
鍋の反り・変形の原因
トッププレートの破損によるけがの原因
- 調理以外の目的で使用しない
火災の原因

中央ヒーターでの調理について <G317シリーズのみ>

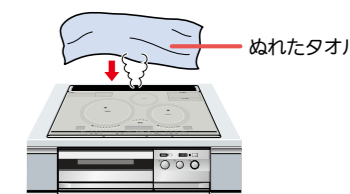
注意

- 調理中・調理後は別売部品の焼きあみが熱くなっているので注意する
高温のため、やけどの原因
- 油が多い食品を、別売部品の焼きあみにのせて調理しない
油がヒーターにたれて発煙・発火の原因

グリル調理について

注意

- 調理中は本体から離れない
調理物が発火する原因
- 必要以上に加熱しない
加熱しすぎると発火の原因
- 扉を引き出したときに、上から強い力を加えない
扉や受け皿が落下してけがの原因
- グリル用の小石などは使わない
発火・発煙・やけどの原因
- 排気カバーの上にもものを置かない
取っ手が熱くなり、やけどの原因
- 調理中、扉を開けたままにしない
ワークトップやグリル周辺部分の温度が上がり、熱による変形・変色、やけどの原因
- 必ず受け皿を使用する
火災の原因
調理物が発煙・発火した場合はすぐに電源を切り、次の手順で消火する
① 電源を切る
② 排気カバー全体をぬれたタオルでふさぐ
※このとき扉の周囲から煙が出ます。
- 炎が消えるまで扉を引き出さない
空気が入り、炎が大きくなります。
- 使用後や続けて焼くときは、受け皿やグリルあみの汚れをきれいに落とす
受け皿などに調理くずや油分が残ったまま調理すると発煙・発火の原因
※受け皿にアルミホイルを敷くとお手入れが簡単です。
(アルミホイルの敷きかた 27ページ)
- 調理物などをヒーターに付けない
発煙・発火の原因
- おもちはグリルで焼かない
ふくらんだとき、ヒーターについて発煙・発火の原因
(おもちの焼きかた 24ページ)
- 扉(ガラス窓)に水をかけない
ガラスが割れて、けがの原因
- グリルレールのすき間に手をはさまない
けがの原因
- 耐熱性のない容器やシリコン容器、樹脂容器などを加熱しない
発煙・発火・火災の原因



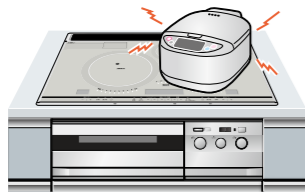
ご使用前の準備

お客様ご自身では据付けない（安全や機能の確保ができません）

- 三菱IHクッキングヒーターの据付けは、販売店が「電気設備に関する技術基準」および「内線規程」に基づき実施しております。据付け完了後、据付説明書12ページの事項をお客様ご自身でご確認ください。
- 販売店が試運転を行う際は、立ち会ってください。運転手順、安全を確保するための正しい使いかたについて、販売店から説明を受けてください。

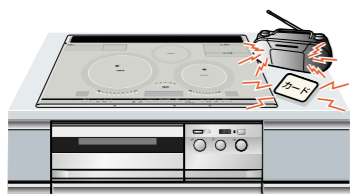
ご使用上のお願い

- トッププレートの上で、IHジャー炊飯器など電磁誘導加熱の調理機器を使わない
磁力線により本製品が故障する原因



- 使用中は磁力線が出ているため、下記のような磁気に弱いものは近づけない

- ・ICカード、キャッシュカード類などの記録が消える原因
- ・ラジオ、テレビ、補聴器などの受信障害、雑音や音が小さくなる原因



- 市販のIHヒーター用感熱プレート※は使わない
本体故障の原因
※鉄などでできた板状のもので、IHヒーターに直接のせて加熱する。その熱を利用して、IHヒーターでは使えない素材の鍋を加熱するもの

- 受け皿に水は入れない
グリル庫内に水がこぼれた場合、本体内部に水が入って本体故障の原因

- 害虫(ゴキブリ)などが製品内に侵入すると、故障の原因になります。
適切な環境下でご使用ください。

- 排気口などに液体が入った場合、故障の原因になることもあります。
多量に入ってしまったり、または本体が動作しなくなった場合、お買上げの販売店またはお近くの「三菱電機修理窓口」にご相談ください。67ページ

- 鍋底・トッププレートに付いた汚れや異物は落としてから調理してください。
トッププレートが汚れる原因
汚れや異物などが付いたまま調理すると、鍋底とトッププレート(ガラス面)がくっつき、割れの原因

- トッププレートにのせる重さは、鍋の重さを含めてヒーター1口あたり15kgまでにしてください。

- キャビネット(本体下側)に調味料・食材などを置かない
熱による変質の原因



- 多量にふきこぼした場合、キャビネット(本体下側)にふきこぼしたものがたれることがあります。この場合、本体とキャビネットのお手入れをしてください。

- 上面操作部に水などをかけたり、ものを置かない
上面操作部のボタンが誤動作する原因

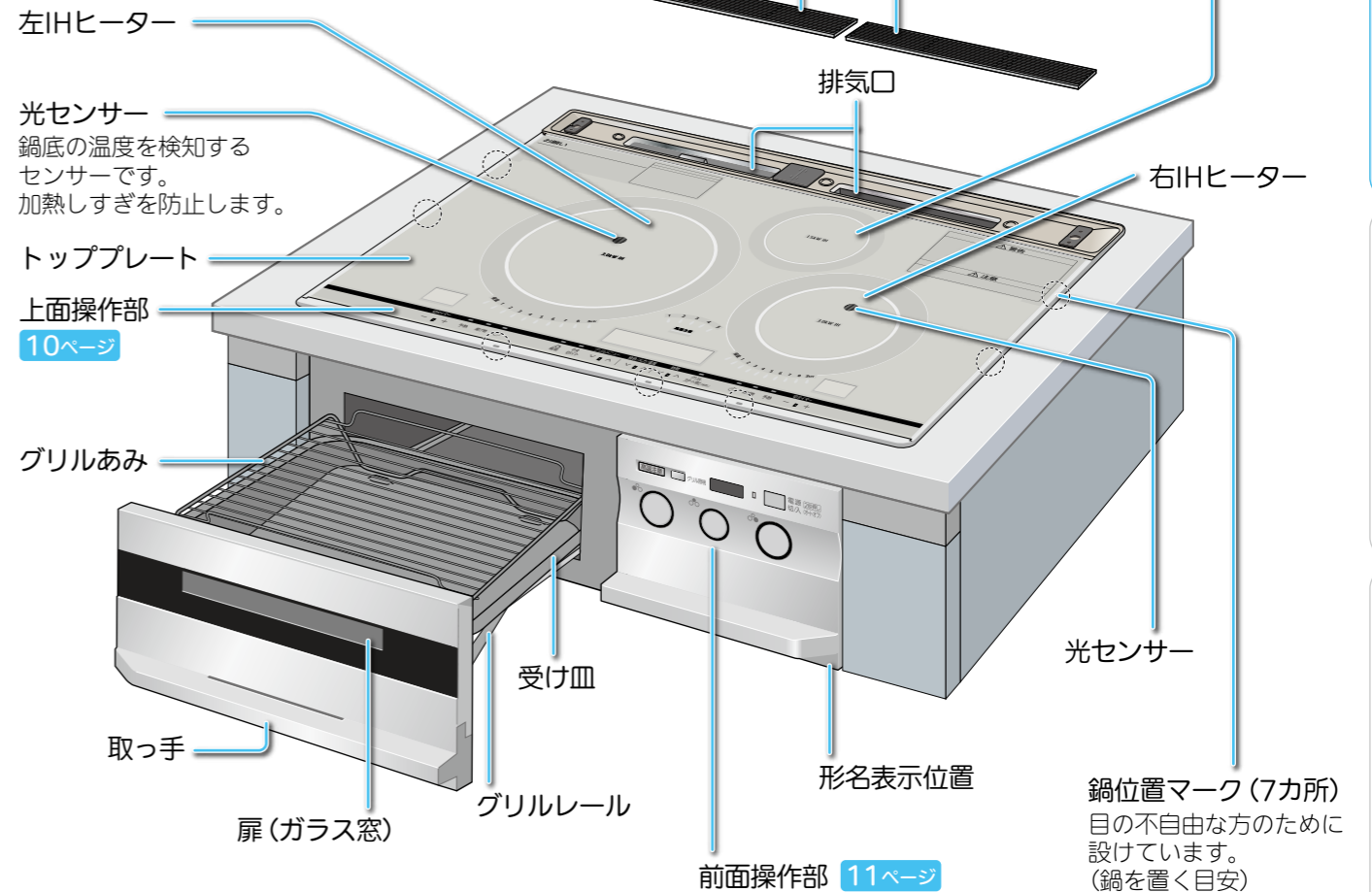
- 上面操作部や火力ランプの上に高温の鍋などを置かない
本体故障の原因

- 調理するとき、鍋やフライパン同士が触れないようにする
異音の原因

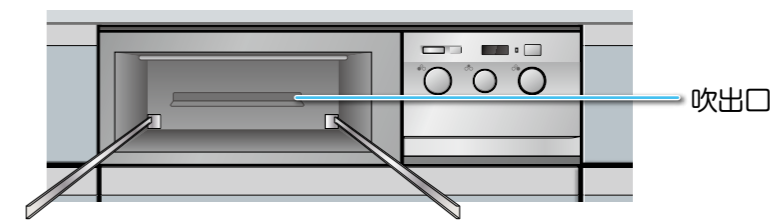
各部のなまえとはたらき

本体

※T316シリーズで説明しています。



グリル庫内の吹出口



付属品

当社専用天ぷら鍋〔1個〕



- 取扱説明書(本書)……………1部
- ご使用ガイド……………1部
- IHクッキングヒーター
レシピブック……………1部
- 据付説明書……………1部
- 保証書……………1部

ご使用の前に

ヒーター

グリル

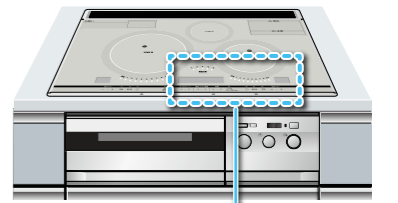
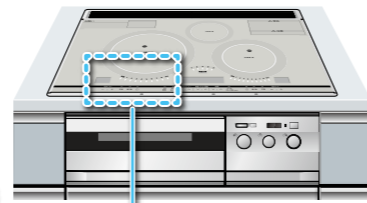
便利な機能

お手入れ
困ったときは

各部のなまえとはたらき (つづき)

上面操作部・表示部

(イラストのランプ、左右液晶表示部は説明のためにすべて点灯、お知らせ液晶は表示の一例です。)



液晶表示部
左右IHヒーターの設定している時間や温度を表示する

IHヒーター火カランプ
● 火力を表示する
● 揚げ物ボタン、または予熱ボタン設定時は、予熱完了までの目安を表示する

高温注意ランプ
調理後、トッププレートが熱い間は、火カランプの中央2つが赤点灯して、高温注意をお知らせする

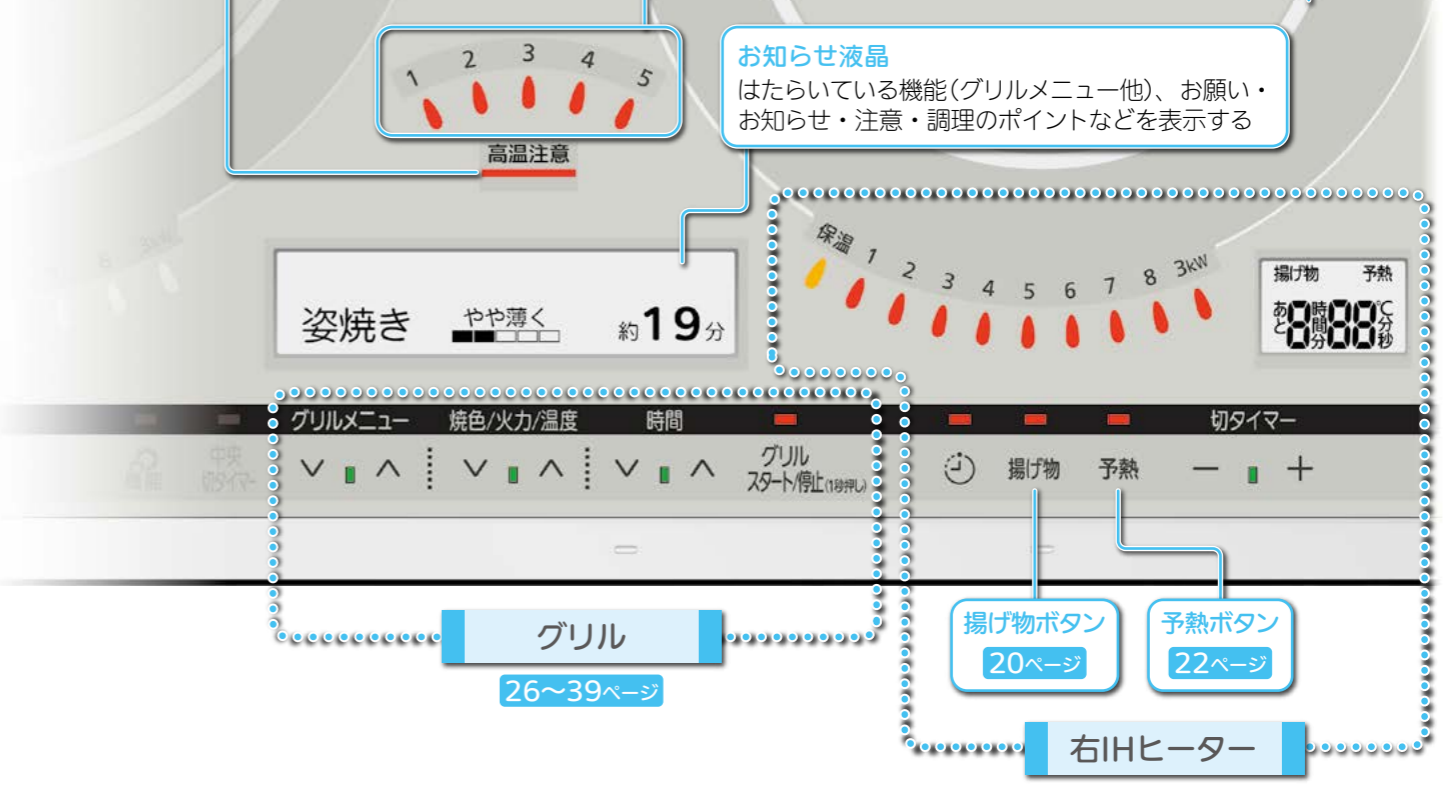
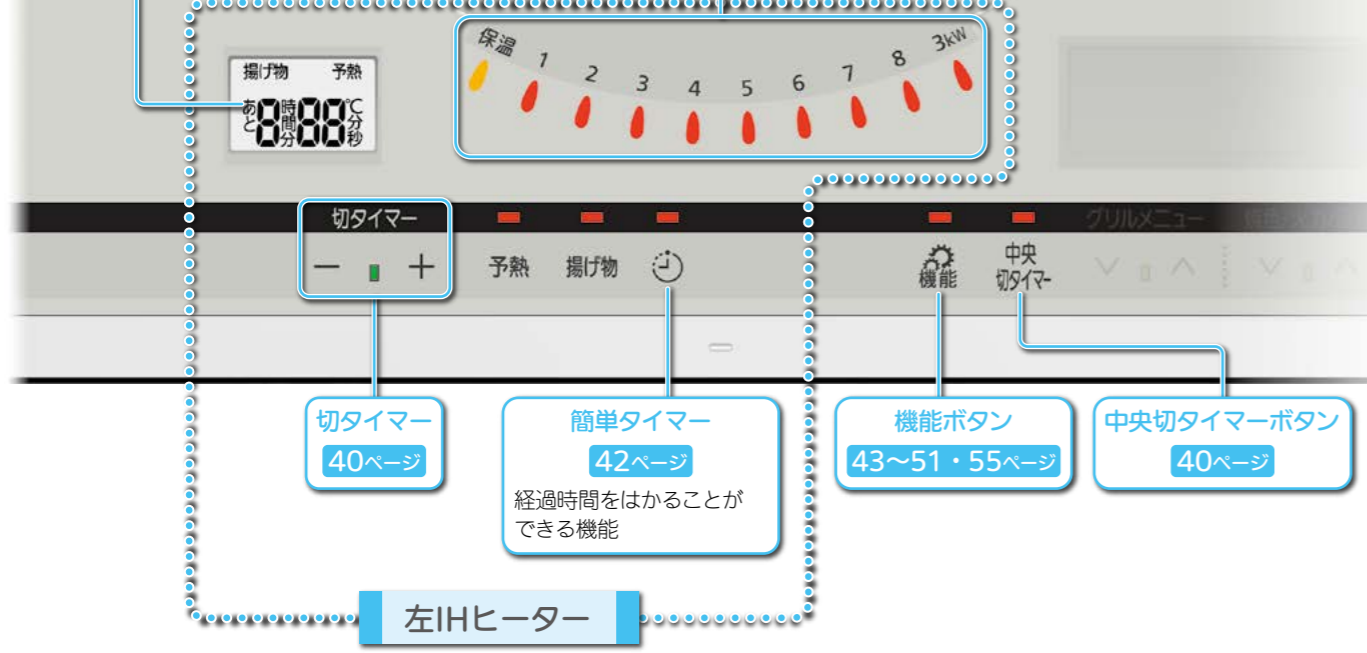
トッププレート高温注意ランプ
ヒーター使用中(加熱を始めるとすぐ点灯)、トッププレートが熱い間は、ランプが赤点灯して高温注意をお知らせする

● **中央IHヒーター火カランプ**
(T316シリーズ)
中央IHヒーターの火力を表示する

● **中央ヒーター火カランプ**
(G317シリーズ)
中央ヒーターの火力を表示する

高温注意ランプ
調理後、トッププレートが熱い間は、火カランプの中央1つが赤点灯して、高温注意をお知らせする

お知らせ液晶
はたらいっている機能(グリルメニュー他)、お願い・お知らせ・注意・調理のポイントなどを表示する



表示について

- この説明書では次のように表わします。
- 表示ランプの点灯は.....
 - 表示ランプの点滅は.....
 - 火カランプの色は.....

赤:		青:	
*1 中間火力(火力2弱など)、予熱、揚げ物機能の場合	ピンク*1:	消灯:	
*2 保温の場合	オレンジ*2:		
 - 上面操作部ランプの点灯は.....

赤:		緑:	
消灯:			
 - 左右IHヒーターの通常加熱時は..... (表示が回る)

お知らせ

- 火力調節やメニュー選択の目安に、基準火力(メニュー)を設けています。
基準火力(メニュー)ではブザーが長めに鳴ります。
 - ※基準火力(メニュー)
- | | |
|---------------------|--------|
| 左右IHヒーター | 「4」 |
| 中央IHヒーター (T316シリーズ) | 「2」 |
| 中央ヒーター (G317シリーズ) | 「3」 |
| 予熱の温度設定 | 「190」℃ |
| 揚げ物の油温度設定 | 「180」℃ |
| グリル火力 | 「3」 |
| 自動メニューの焼き色調節 | 「標準」 |
| オープン | 「170」℃ |

前面操作部

グリル高温注意ランプ
グリル使用中(加熱を始めるとすぐ点灯)、扉が熱い間は点灯

送信部 44ページ

電源ボタン
電源オートオフ機能
調理後、操作をしないで15分がたつと、自動で電源が切れる

グリル照明ボタン 26ページ

電源ランプ
電源「入」で点灯、「切」で消灯

火カダイヤル
各ヒーターの「切・入」と火力調節

〔左IHヒーター〕

- 中央IHヒーター (T316シリーズ)
- 中央ヒーター (G317シリーズ)

〔右IHヒーター〕

(イラストは説明のためにすべて点灯)

ご使用の前に

ヒーター

グリル

便利な機能

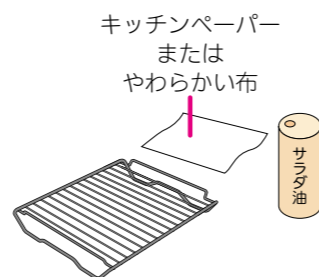
お手入れのときは

知っておいていただきたいこと

はじめてお使いになるときに

グリルあみ

- ① 水洗いして、キッチンペーパーなどで水気をよくふき取る
※ナイロンたわしなどの硬いものは使わない
研磨材入りの洗剤は使わない
(グリルあみの塗装が傷つく原因)
- ② キッチンペーパーや、やわらかい布でサラダ油などをグリルあみ全体に薄く塗る
(食材のこびりつきを防ぎます)



受け皿

- スポンジに台所用中性洗剤を付けて洗い、すすいで水気をよくふき取ってから使ってください。



当社専用天ぷら鍋

- スポンジに台所用中性洗剤を付けて洗い、すすいで水気をよくふき取ってから使ってください。
※水を入れたままにしたり、ナイロンたわしなどの硬いものは使わない(さびの原因)
- 取っ手に破損部分や、取り付け部のガタツキなどないか、安全を確認してから使ってください。
- 揚げ物調理以外に使用しないでください。



安心機能について

高温注意ランプ

- **トッププレート高温注意ランプ**
- **グリル高温注意ランプ**

ヒーターまたはグリル使用中(加熱を始めるとすぐ点灯)、熱い間はランプが点灯して高温注意をお知らせします。
※電源を切った後も、熱い間は点灯してお知らせします。

IHヒーターに対応

- **小物検知機能**
スプーン、ナイフなどの金属小物が置かれても、検知して加熱しません。
- **空焼き自動停止機能**
温度が上がりすぎたときに加熱を停止します。「U1」が表示しますが、故障ではありません。
- **鍋なし自動停止機能**
鍋を置かなかったり、外したままにすると約1分後に自動でヒーターが切れます。

ヒーター・グリルに対応

- **温度過昇防止機能**

鍋底やグリル庫内が高温になりすぎないように、自動で火力をコントロールします。温度が下がると自動でまた加熱し始めます。
※特に予熱中や、炒め物中にはたらくことがあります。

- **地震感知機能**

およそ震度5以上のゆれを感知するとすべての動作が自動停止し、電源が切れます。
※自動停止後は、再度電源を入れると使用できます。

- **切り忘れ防止機能**

調理中にヒーターを切り忘れても、最後の操作から約45分でブザーが鳴り、自動でヒーターが切れます。
※各ヒーターごとに、はたらきます。
※揚げ物機能は、予熱完了後に操作しないと約45分でヒーターが切れます。
※グリルは、スタート時に時間を設定するので、指定時間で切れます。

- **ロック** [46~47ページ](#)

- **チャイルドロック**
すべてのヒーターが使えないようロックします。
- **ヒーターロック** (G317シリーズのみ)
中央ヒーターだけを使えないようロックします。

ご使用前に

ヒーター

グリル


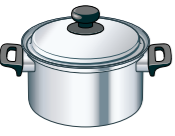
便利な機能

お手入れ・困ったときは

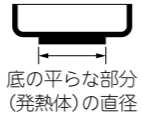

使える鍋・使えない鍋

■中央IHヒーターはT316シリーズのみ、中央ヒーターはG317シリーズのみ

鍋の材質

鍋の種類	左右・中央IHヒーター	中央ヒーター
<ul style="list-style-type: none"> 鉄、鉄鋳物、鉄ホーロー(耐熱性) 	<ul style="list-style-type: none"> ホーロー鍋は、空焼きしたり焦げ付かせないようにする(ホーローが溶けてくっつき、トッププレート損傷の原因) 	<ul style="list-style-type: none"> ホーロー鍋は、空焼きしたり焦げ付かせないようにする ホーロー加工された魚焼き器・あみは使えない(ホーローが溶けて焼き付き、トッププレート損傷の原因)
<ul style="list-style-type: none"> ステンレス 	<ul style="list-style-type: none"> 18-0 ※磁石がよく付く 18-8 18-10 	
<ul style="list-style-type: none"> 貼り付け鍋(鍋の底にステンレスなどを貼り付けている) 多層鍋 溶射鍋(鍋の底に鉄などをコーティングしている) 	<ul style="list-style-type: none"> 多層で間に鉄をはさんでいるものや、底が18-0ステンレスのものは使える 鍋の底の材質により火力が弱くなったり、使えないものがある 	
<ul style="list-style-type: none"> 陶磁器(土鍋など) 	<ul style="list-style-type: none"> 「IHヒーターで使える」と表示されているも、IHヒーターでは使わない ※形状などによっては、本製品が故障します。 	<ul style="list-style-type: none"> 土鍋の底に脚があるものは、加熱できない 土鍋を引きずらない(土鍋の底でトッププレートを傷つけ、割れの原因)
<ul style="list-style-type: none"> 銅、アルミ 		
<ul style="list-style-type: none"> 耐熱ガラス 		<ul style="list-style-type: none"> 超耐熱ガラス製鍋以外は使えない(割れることがある)

鍋の形状

左右・中央IHヒーター	中央ヒーター
<ul style="list-style-type: none"> 左IHヒーター：12~30cm 右IHヒーター：12~24cm 中央IHヒーター：12~15cm  <p>底の平らな部分(発熱体)の直径</p> <p>※直径が大きいと、熱が伝わりにくくなり、調理が上手にできないことがあります。</p> <p>※圧力鍋も使えます。(IHヒーターは火力が強いのので火力を上げすぎない)</p> <p>※左IHヒーターで鍋底直径15cm以下のものを使うと、火力が弱くなる場合があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 底が平らで厚手のもの 底の平らな部分の直径が12~15cmのもの
<ul style="list-style-type: none"> 底に3mm以上の反りや脚があるもの 底の丸いもの(中華鍋など) 底の直径が12cm未満のもの  <p>約3mm以上</p> <p>約3mm以上</p> <p>※安心機能が正しくはたらかません。また火力が弱くなったり、使えない場合もあります。(本体故障の原因)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 底に3mm以上の凸凹があるもの(中央ヒーターの温度調節機能がはたらか、ヒーターが赤くなったり消えたりするため調理が上手にできない)

お知らせ

- 底が薄いものは、底が変形することがあります。低めの火力で使ってください。
- 底が薄いものや底が反っているものは、強火で予熱すると赤熱する場合があります。

新しい鍋を購入するときは...



- 上記マークのある鍋をおすすめします。
- ※ただし、14ページの使える鍋の材質と形状を確認して、**X**のものは使えません。
- (**A**のものは、火力が弱かったり、使えない場合があります)
- ※一般財団法人「製品安全協会」が認定したIHクッキングヒーター(200V)対応の商品です。
- ※100V対応の鍋は使えません。
- 上記マークのない鍋は「IHヒーターで使える」と表示されていても、火力が弱かったり、火力が入らない場合があります。

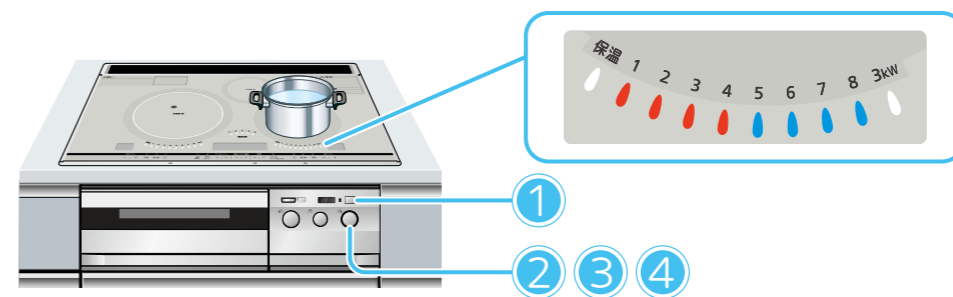
お知らせ

- 同じ火力設定でも、鍋の材質・形状・大きさなどによっては消費電力が異なったり、加熱状態が異なったりします。
- 同じ鍋を使用しても、各IHヒーターで消費電力が異なったり、加熱状態が異なったりします。

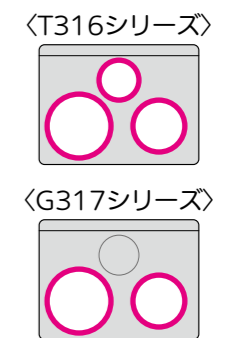
お手持ちの鍋を確認するときは...

ここでは、右IHヒーターを使う場合で説明しています。(左・中央IHヒーターも同様です)


準備 鍋に水を入れIHヒーターの中央に置く




確認できるヒーター部

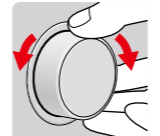
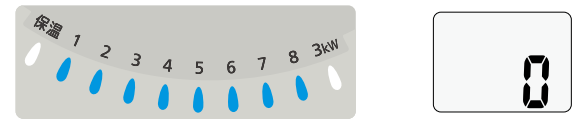



- 電源 2秒押し 切り(オートオフ) をピッと鳴るまで押し、電源を入れる


- を押し出す

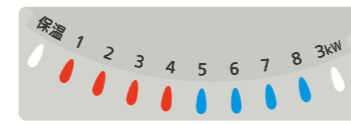


火力ランプは消灯したままです。
- を回し、火力ランプを青に点灯させる

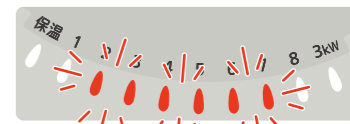


- 再度 を回す



使える鍋
火力ランプが点灯し、鍋が加熱されます。



使えない鍋
火力ランプが点滅し、加熱されません。鍋なし自動停止機能 13ページ



※手順③から約1秒おいてから再度火力ダイヤルを回してください。

■終わったら を押し込み、電源 2秒押し 切り(オートオフ) を押して、電源を切る

ご使用前に

ヒーター

グリル

便利な機能

困ったときは

IHメニューとグリルメニューの使い分け



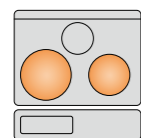
調理に合わせてメニューを選ぶ

揚げ物 ▶20ページ

油の温度をキープして
フライや天ぷらもカラッと！



【使えるヒーター】



【使える機能】

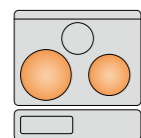
切タイマー : ×
簡単タイマー : ○

予熱 ▶22ページ

焼くのも炒めるのも
ベストな温度から！



【使えるヒーター】



【使える機能】

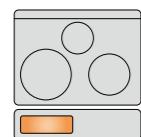
切タイマー : ×
簡単タイマー : ○

グリル ▶26~39ページ

グリルを使って魚や
グラタン、パンも！



【使えるヒーター】



IHクッキングヒーターで作る、いろんなレシピを知りたいときは…
<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/ldg/recipe/>



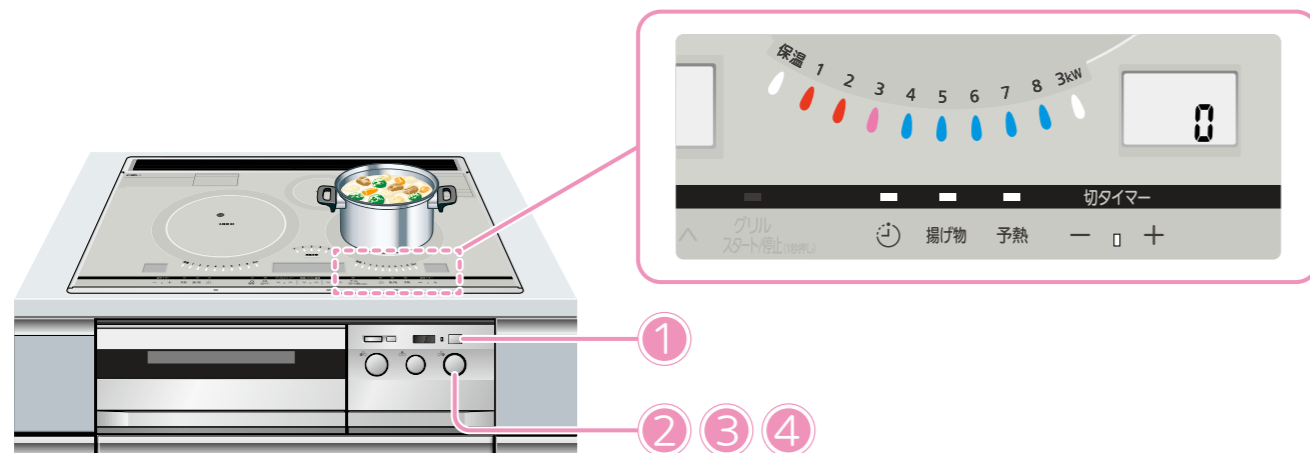
便利な機能を使ってみる

切タイマー	長時間煮込む調理に、とても便利です。 ▶40ページ	
簡単タイマー	液晶表示部とブザーで、調理中などの経過時間をお知らせします。 ▶42ページ	
を押して、設定します。		
換気扇	対応するレンジフードの風量や照明の操作ができます。 ▶44ページ	
ロック	●チャイルドロック すべてのヒーターが使えないように、ロックします。 ▶46ページ	
	●ヒーターロック〈G317シリーズのみ〉 中央ヒーターだけを使えないように、ロックします。 ▶47ページ	
おそうじガイド	お手入れ方法を、お知らせ液晶で確認できます。 ▶51ページ	
お手入れ	「お手入れ」機能を使うことで、グリル庫内のにおいを軽減させる効果があります。 ▶55ページ	
ブザー	ブザー音のON(あり)、OFF(なし)設定をします。 ▶43ページ	
スタート表示	電源を入れたときのイルミネーションのON(あり)、OFF(なし)設定をします。 ▶48ページ	
ピークカット	総消費電力を5800Wから4800W、または4000Wに切り替えることができます。 ▶49ページ	
HEMS	無線LANアダプターの初期認証設定、またはリセットをします。 詳しくは、お買上げの販売店にお問い合わせください。	

加熱をする (焼く・煮る・保温する)

■中央IHヒーターはT316シリーズのみ、中央ヒーターはG317シリーズのみ
 ここでは、右IHヒーターを使う場合で説明しています。(左・中央IHヒーター・中央ヒーターも同様です)

準備 鍋をIHヒーターの中央に置く



① 電源 [2秒押し] 切/入 (オートオフ) をピッと鳴るまで押し、電源を入れる

② 押し出す
 火カランプは消灯したままです。

③ を回し、火カランプを青に点灯させる

次ページへ

焼き物・炒め物のコツ

- フライパンなどに余裕を持たせた量で調理する (食材がよく動き、焦げ付きにくく調味料もまんべんなくからむ量にする)
- 焦げ付きそうなときは、フライパンなどをヒーターから離して、火力を調節する



お願い

- 煮込み料理をするときは、火力を弱めにして、ときどきかきまぜてください。(焦がさない)
 食材(特に大根・じゃがいも・こんにゃくなど)が鍋底に貼り付いて、部分的に焦げ付くことがあります、焦げた部分が空焼きのようになります。
 ホーロー鍋では、鍋底のホーローが溶けてトッププレートにくっつき、トッププレートの傷付き・割れ・変色の原因になります。

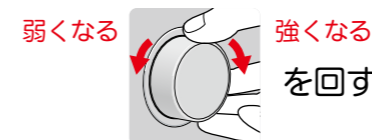
④ 再度 を回して火力を調節する

[例] 火力「3弱」を選んだとき



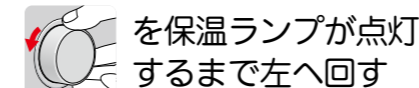
- 手順③から約1秒おいてから、再度火力ダイヤルを回してください。
- 火力「4」(750W)で加熱が始まります。
 <T316シリーズ>
 中央IHヒーターは火力「2」(500W)で加熱が始まります。
 <G317シリーズ>
 中央ヒーターは火力「3」(600W)で加熱が始まります。
- 切タイマーを設定できます。40ページ

■火力を調節するとき

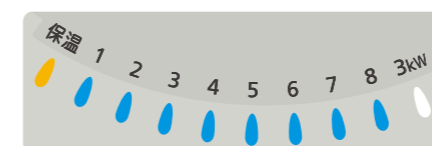


- 火力「3kW」を選ぶとき、火力「8」から約1秒おいてから、火力ダイヤルを回してください。

■保温するとき(左右IHヒーターのみ)



- 切タイマーを設定できます。40ページ
- 温度は約80℃で保温されます。



⑤ 調理する

■終わったら を押し込み、電源 [2秒押し] 切/入 (オートオフ) を押し、電源を切る

中央ヒーターについて <G317シリーズのみ>

- トッププレートにしょうゆや調味料がたれたときは、トッププレートが冷めたら、すぐにふき取ってください。放置したまま使用すると、トッププレートが変色することがあります。(機器の性能に問題はありませぬ)
- 中央ヒーターを使用後は、中央ヒーターの高温注意ランプが長めに点灯します。(安全のため)
- 中央ヒーターの下に見える黒い棒は、温度過昇防止機能用のセンサーです。
- 中央ヒーターは発熱(赤熱)し、トッププレートの表面が高温となります。使用中、使用後はトッププレートに触れないでください。

保温について

- 長時間の保温はしないでください。焦げ付きのおそれがあります。
- 保温できるのは汁物(みそ汁・スープなど)やカレー・シチューです。
- 調理物が冷めてしまったときは、温め直してから保温してください。
- 保温中はときどきかきまぜて、焦げ付かないようにしてください。
- 温度は目安です。調理物の種類や量・鍋の材質・大きさにより実際の温度と異なる場合があります。

ご使用の前に

ヒーター

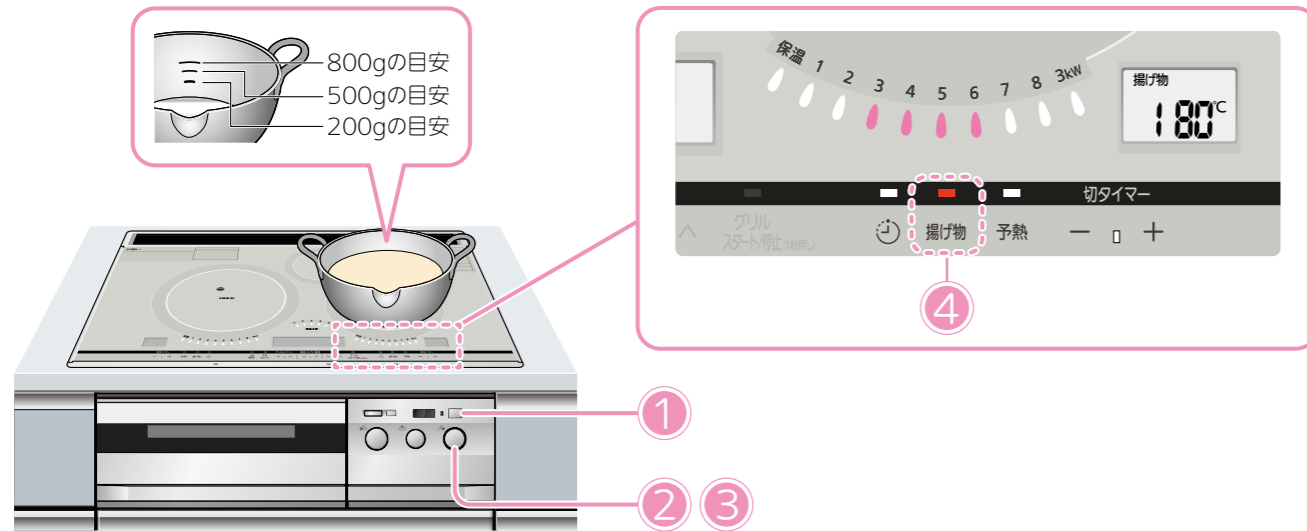
グリル

便利な機能

困ったときは
お手入れ

ここでは、右IHヒーターを使う場合で説明しています。(左IHヒーターも同様です)

- 準備**
- ①当社専用天ぷら鍋に油を入れる
●油の量は、200g(約220mL)~800g(約900mL)
 - ②当社専用天ぷら鍋を、右IHヒーターの中央に置く



- ① **電源** (2秒押し) **切/入** (オートオフ) をピッと鳴るまで押し、電源を入れる
- ② を押し出す
火力ランプは消灯したままです。
- ③ を回し、火力ランプを青に点灯させる

次ページへ

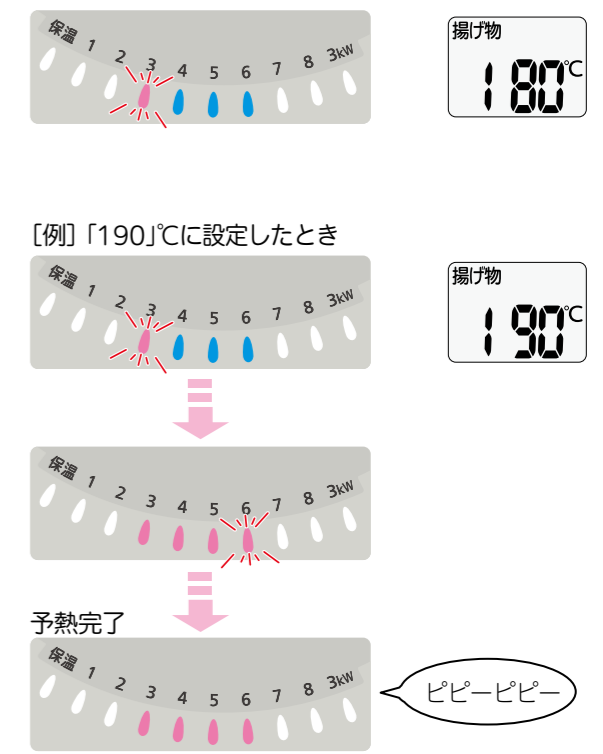
- ④ を押す
●約3秒後、180°Cで予熱が始まります。
●火力ランプが点滅・点灯して、予熱中の油温度の上がり具合をお知らせします。
(設定温度180°C、油800gの場合、予熱完了)までの所要時間は、約10分です。

- 油温度を調節するとき**
低くなる ← 高くなる
 を回す
●140~200°C(10°C刻み)で調節できます。
- 途中でやめるとき**
 を約2秒長押しする、
または を押し込む

ブザーが鳴り、ランプが点滅から点灯に変わったら予熱完了

- ⑤ 揚げる
●調理中も油温度調節できます。

- 終わったら を押し込み、 **電源** (2秒押し) **切/入** (オートオフ) を押し、電源を切る



お願い
●調理中・調理後の鍋の取り扱いは、ミトンなどを使って、両手で行ってください。

お知らせ

- 揚げ物機能を使っているIHヒーターに、予熱ボタン・切タイマーボタンは使えません。
- 調理中、油や食材を投入して油温度が下がっても、揚げ物表示は点灯したままです。
- トップレートが熱いうちに揚げ物機能を使うと、温度が低いうちに予熱完了のお知らせをすることがあります。また安全のため、エラーで揚げ物調理を停止することがあります。63ページ
- 当社専用天ぷら鍋の場合、油200~500gで揚げるときは、こまめに裏返してください。(食材が底に付くので、焦げやすくなります)
- 設定温度は目安です。予熱完了後、お好みに応じて油温度調節してください。

ご使用の前に

ヒーター

グリル

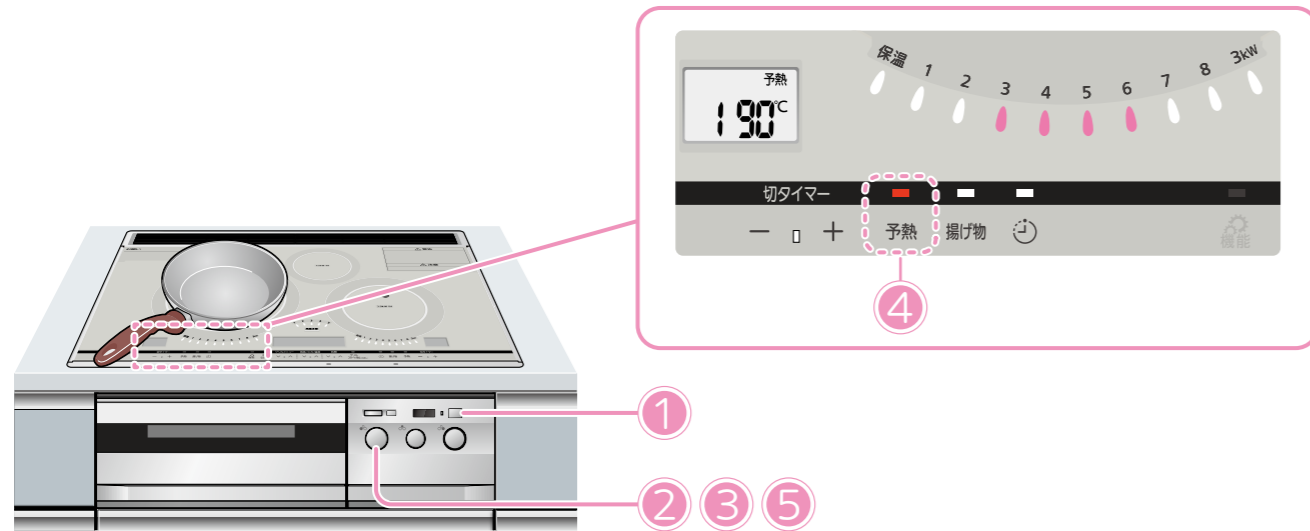
便利な機能

困ったときは

予熱する (予熱機能)

ここでは、左IHヒーターを使う場合で説明しています。(右IHヒーターも同様です)

準備 空のフライパンをIHヒーターの中央に置く
 ※油、水、食材を入れない(予熱が完了しても、温度が低いことがあります)



1 電源 2秒押し 切/入 (オトオト) をピッと鳴るまで押し、電源を入れる

2 を押し出す
 火力ランプは消灯したままです。

3 を回し、火力ランプを青に点灯させる

次ページへ

お願い

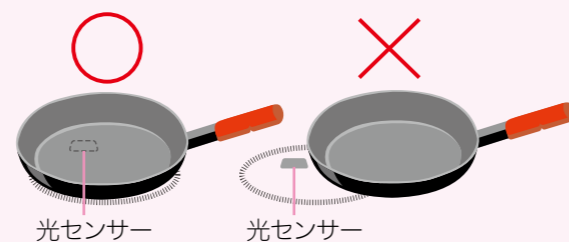
- お急ぎの場合や、調理の状況によっては、IHヒーター火力「4」～「6」でお好み(手動)で予熱してください。(火力の目安 24ページ)
- 予熱途中でフライパンを取り替えたり、フライパンを動かさないでください。予熱温度が低くなりすぎたり、高くなりすぎてしまう場合があります。

温度の目安

調理例	設定温度		
	160℃	190℃	220℃
厚焼き卵・オムレツ	■		
ハンバーグ		■	
ステーキ・野菜炒め			■

お願い

- 鍋底の温度を検知するため、鍋は光センサーからずれないように、IHヒーターの中央に置く



4 を押す

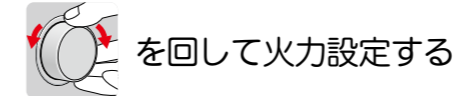
- 約3秒後、190℃で予熱が始まります。
- 火力ランプが点滅・点灯して、予熱温度をお知らせします。

温度設定を変えるとき(スタートから約20秒間)

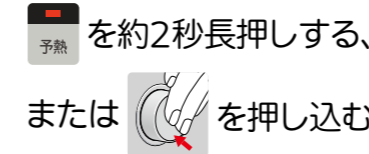


- 160℃、190℃、220℃から選びます。

予熱中に、調理を始めたいとき(スタートから約20秒経過後)



途中でやめるとき



ブザーが鳴り、ランプが点滅から点灯に変わったら予熱完了

- 火力を設定し、調理してください。(手順 5)
- 予熱完了後、約3分間操作しないとブザーが鳴り、ヒーターが切れます。(予熱機能終了)

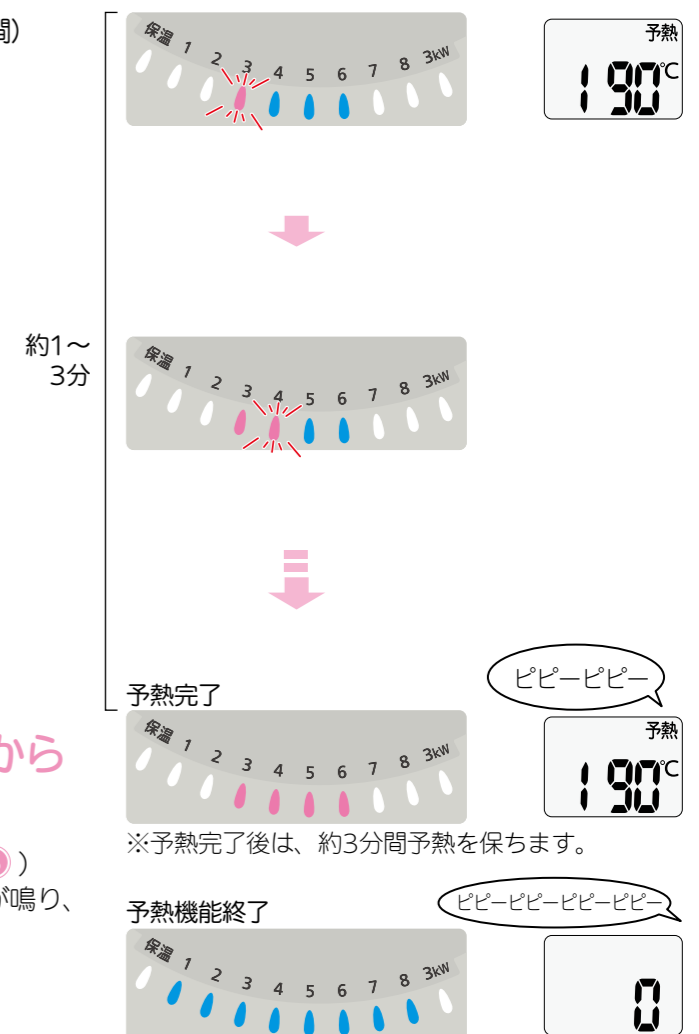
5 を回して火力を設定し、調理する

※予熱機能では、調理できません。予熱完了後は、IHヒーターの火力を設定し、調理してください。

終わったら を押し込み、 電源 2秒押し 切/入 (オトオト) を押して、電源を切る

お知らせ

- トッププレートやフライパンなどが熱いうちに予熱機能を使うと、温度が低いうちに予熱完了のお知らせをすることがあります。
- フライパンや鍋の材質・厚さによっては、鍋底が変色したり、変形する場合があります。
- 鍋の材質・形状・大きさなどによっては、予熱温度が低くなりすぎたり、高くなりすぎたりする場合があります。
- 左右IHヒーターの特性が異なるため、左右IHヒーターで予熱完了時の温度や時間に差が出る場合があります。
- 予熱機能を使っているIHヒーターに、切タイマーは使えません。



ご使用の前に

ヒーター

グリル

便利な機能

お手入れのときは

火力の目安

IHヒーターに慣れていただくための目安です。使い慣れてきましたら、お手持ちの鍋などに合わせて火力を調節してください。※鍋は、弊社推奨品を使用した場合の火力です。詳しくはカタログをご覧ください。

左右IHヒーター

火力	保温 80℃	弱火		中火				強火		湯沸し 3kW 3000W
		1 150W相当	2 300W相当	3 500W	4 750W	5 1000W	6 1500W	7 2000W	8 2500W	
		2弱 200W相当	3弱 400W	4弱 625W	5弱 875W	6弱 1250W	7弱 1750W	8弱 2250W		
温める	保温		温め直し							
煮る				煮込み カレー・肉じゃが・煮魚		ひと煮立ち				
蒸す						蒸しもの 茶わん蒸し しゅうまい				
ゆでる				根菜				葉菜	湯沸し	
焼く				フライパン予熱* 30秒～1分程度						
炒める				フライパン予熱* 30秒～1分程度			炒めもの 野菜炒め			

※予熱機能を使っても予熱できます。22ページ

中央IHヒーター〈T316シリーズ〉

火力	1 200W	2 500W	3 750W	4 1000W	5 1500W
温める	温め直し				
煮る		煮込み			
焼く	ハンバーグ・厚焼き卵				

中央ヒーター〈G317シリーズ〉

火力	1 150W相当	2 300W相当	3 600W相当	4 900W相当	5 1200W
煮る		煮込み			
あぶる		トースト			おもち

※中央ヒーターであぶる調理をする場合は、別売部品の焼きあみをご使用ください。66ページ

IHヒーターでのおもちの焼きかた



ふたをして、火力「3」～「4」で両面を5～8分ずつ焼く
※中央IHヒーターの場合、火力「2」～「3」で焼く〈T316シリーズのみ〉

※フッ素樹脂加工でないフライパンは、焦げ付くことがあります。
※フッ素樹脂加工のフライパンは、火力が強いとフッ素樹脂加工が傷む場合があります。
※薄いフライパンは変形する場合があります。
様子を見ながら火力を調節して焼いてください。

揚げ物調理のポイント

揚げ物温度の目安

●当社専用天ぷら鍋を使用し、油800gで調理するときの目安です。

	140℃	150℃	160℃	170℃	180℃	190℃	200℃	調理のポイント
野菜	油通し	素揚げ		天ぷら				※食材・油の温度により、揚げ上がりがベタツとなることがあります。
魚介類					天ぷら			
フライ								
冷凍食品								
2度揚げ料理		1度目		2度目				凍ったまま揚げる場合は、表示されている温度より高めにする
								ポテトチップス、魚の丸揚げ、鶏のから揚げなど



揚げ物のコツ

左右IHヒーターの[揚げ物]ボタンを使ってください。

- 新しい油を使う
- 油の温度は食材に合わせて決める
- 1回に揚げる量は、控えめにする(油の表面積の1/2程度が目安)
- でき上がりの目安は、食材が浮き上がり、衣のまわりの泡が小さくなったとき
- 天カスは、こまめに取る
- 油200～500gで揚げるときは、こまめに裏返す(食材が底に付くので、焦げやすくなります)

特に下ごしらえの必要な食材

えび 尾の先を切って水分を出す 	ししとう 水気をふき取り、竹串またはようじで穴をあける 	イカ 皮をむき水分をふき取り、切れ目を入れる
-------------------------------	---	--------------------------------------

油の飛び散りを少なくするために

食材は必ず水分をふき取る

- 特にしいたけやピーマンなど(水分が残っていると油がはねることがあります)

イカや、ゆで卵などは揚げすぎない

- 長時間揚げると破裂する(特にけんさきイカや、するめイカ・コロケ・中が空洞の野菜など)
- 調理後、鍋の中に食材の取り出し忘れがないか、常に確認をする

衣や生地づくりは

- 天ぷら衣は固すぎないようにする
- 水分の多い材料は、必ず薄力粉を薄くまぶしてから衣をつける
- ドーナツなどの生地には、ベーキングパウダーや砂糖を入れる



ご使用前に

ヒーター

グリル

便利な機能

困ったときは

お手入れ

グリルメニュー 使い分け・準備

使い分け

●以下のメニューは、を押して、お知らせ液晶に表示される順に記載しています。

使い分け	調理例	グリルメニュー	焼き色/火力/温度 (温度は10℃刻みで設定)	設定できる時間 (1分刻みで設定)
自動で魚を焼く	さんま・アジ・いわし	自動メニュー 姿焼き 切身ひもの 小魚	自動	3つのメニューから選んで設定すると、庫内にあるセンサーが調理中の温度変化をとらえて、それぞれの魚にあった火力で自動で焼き上げます。焼き色は5段階から選べます。
	さけの切身・アジの開き ぶりのつけ焼き			
	ししゃも			
メニューと時間を設定して焼く	野菜チップス	野菜チップス	—	1～60分
	から揚げ・カツレツ	ノンオイルフライ	—	1～45分
	グラタン・ドリア ラザニア	グラタン	—	1～45分
	グリルチキン	グリルチキン	—	1～45分
	冷凍/冷蔵ピザ 手作りピザ	ピザ	—	1～45分
市販のお惣菜などをあたためる	お惣菜・揚げ物	あたため	—	1～30分
		上ヒーター※1	火力1～5	1～45分
火力と時間を設定して焼く	—	グリル	火力1～5	1～45分
	焼き芋 手羽元焼き	オープン	40℃、 100～250℃	1～60分
温度と時間を設定して焼く	チーズケーキ	—	—	—
焼き足りない、あたため足りないとき (調理終了後10分以内は延長設定できます)	—	延長	終了前の火力 手動メニューは、火力・温度を変更できますが、自動メニューはできません。	1～15分

※1：グリルメニュー「上ヒーター」は、食材の表面に焦げ目を付けたいときなどに便利です。

グリル照明(庫内灯)

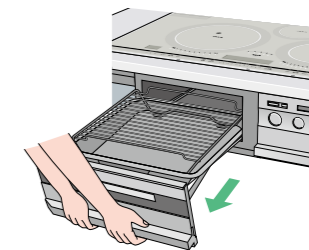


[グリル照明] ボタンを押している間、照明が点灯し、離すと消えます。
 ※グリル使用中のみ点灯します。
 ※照明が点灯中にグリル調理が終了すると、照明は消灯します。
 ※照明は発熱するので、点灯時間が長いと照明の真下部分の焼き色が濃くなったり、焦げる場合があります。

準備

1 扉を引き出す

扉をゆっくり引き出してください。
扉のみ下がり、受け皿はそのままの状態です。
止まります。



2 受け皿にアルミホイルを敷き、グリルあみを置く

(受け皿にアルミホイルを敷くと、受け皿のお手入れが簡単です。
※容器に入れた調理のときは、アルミホイルを敷く必要はありません。)

①受け皿のふちにに合わせて、アルミホイルを敷く
(アルミホイル幅 約25cm × 奥行き 約35cm)



②アルミホイルの両端(立ち上がり部分)を受け皿の内側に折り返す
(アルミホイル 奥行き 約31cmになるように折る)



③受け皿にグリルあみを置く
アルミホイルは、グリルあみの脚で押さえる

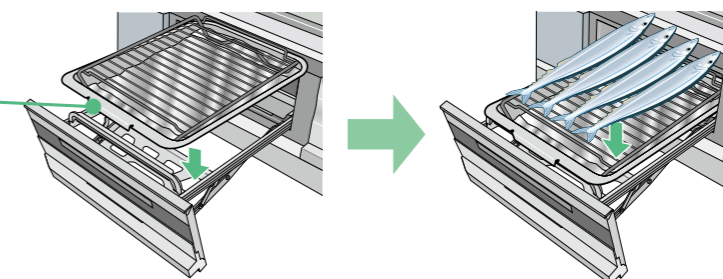


お願い

●アルミホイルは、受け皿のふちからはみ出ないようにしてください。
また、グリル庫内の吹出口をふさがしないでください。
(グリル庫内の吹出口 [9ページ](#))
(焼き色が悪くなったり、調理時間が長くなります)

3 受け皿・グリルあみをセットし、食材をのせる

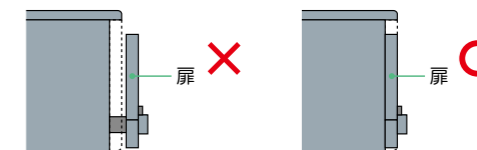
①受け皿の表示にあわせてセットする



②食材をのせる
魚の頭を奥にする

4 扉を閉める

扉を確実に奥まで押し込んでください。



お願い

●グリルを使用するときは、レンジフードを使用してください。排気口から蒸気や煙が出ることがあります。

ご使用の前に

ヒーター

グリル

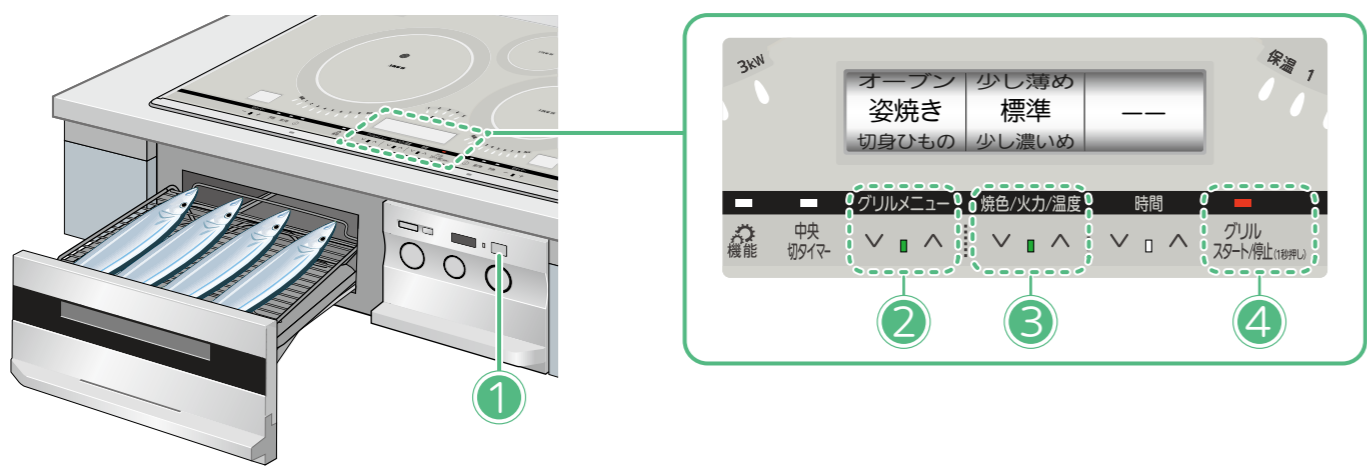
便利な機能

お手入れのときは

自動で魚を焼く (姿焼き・切身ひもの・小魚)

焼き時間の目安 **36ページ**
魚調理メモ **37ページ**

準備 27ページ



① **電源** (2秒押し) をピッと鳴るまで押し、電源を入れる

② **グリルメニュー** のどちらかを押し、自動メニュー(姿焼き・切身ひもの・小魚)を選ぶ

●自動で魚を焼くメニュー 26ページ

③ **焼き色/火力/温度** のどちらかを押し、焼き色を選ぶ

●調理終了後、選んだ焼き色は記憶され、次の調理時に、前回の焼き色が表示されます。

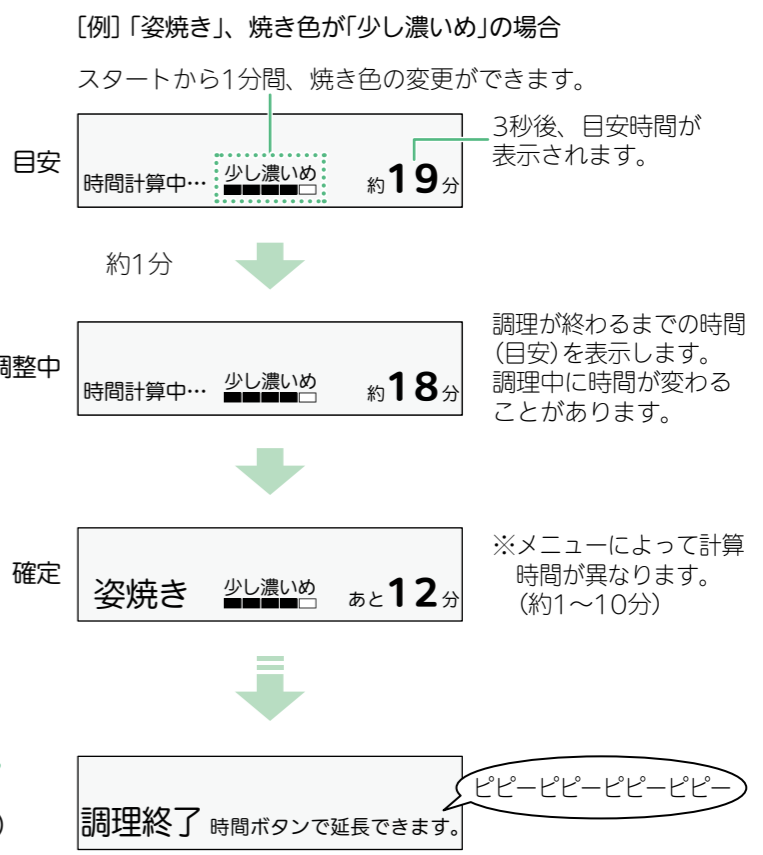
▲ 焼き色が濃くなる
▼ 焼き色が薄くなる

■手順②～③の途中でやめるとき
グリルメニュー を同時に約2秒長押しする

次ページへ

④ **グリル** (スタート/停止) を押す

- 調理が始まります。(スタート/停止ボタンのランプが点灯します)
- 焼き色を変えるとき (スタート後約1分間) **焼き色/火力/温度** のどちらかを押し
- 途中でやめるとき **グリル** を約1秒長押しする



ブザーが鳴ったら調理終了 (スタート/停止ボタンのランプが消灯します)

⑤ 扉を開け、焼き具合を見る

■もう少し焼き足したいとき

① **時間** のどちらかを押し、時間を合わせる

- 1～15分まで設定できます。(1分刻み)

② **グリル** を押す

●調理終了後10分以内は延長設定できます。

●延長設定を途中でやめるときは **グリル** を2回押しして(2回目は約1秒長押し)停止してください。

■続けて使わないときは **グリル** を約1秒長押し、

電源 (2秒押し) を押し、電源を切る

お願い

- 扉は奥までしっかり押し込んでください。扉のわずかなすき間から、蒸気や煙が出ることがあります。
- 調理終了後すぐに扉を引き出すと、前から煙が出ることがあります。特に脂の多い魚を焼いた後は、1分ほど待ってから引き出してください。
- 調理直後は、受け皿が熱くなっているので、冷えてから取り出してください。

お知らせ

- 焼き時間の設定・変更はできません。

ご使用前に

ヒーター

グリル

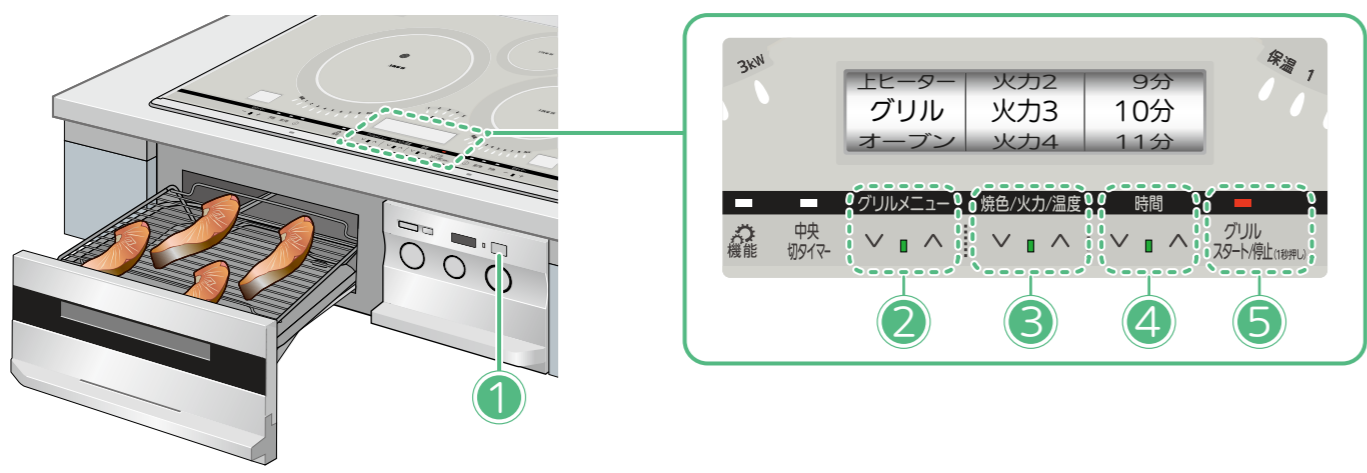
便利な機能

お手入れのときは

火力を設定して焼く (グリル・上ヒーター)

火力和焼き時間の目安 [36ページ](#)
 グリル調理メモ [37ページ](#)

準備 [27ページ](#)



① **電源** (2秒押し) をピッと鳴るまで押し、
 切り入 (オートオフ) **電源を入れる**

② のどちらかを押し、
 「グリル」 (または「上ヒーター」) を選ぶ
 ●火力を設定するメニュー [26ページ](#)

上ヒーター	火力2	9分
グリル	火力3	10分
オープン	火力4	11分

③ のどちらかを押し、
火力を選ぶ
 ●設定できる火力の範囲 [26ページ](#)
 ●調理終了後、選んだ火力は記憶され、
 次の調理時に、前回の火力が表示されます。

上ヒーター	火力3	9分
グリル	火力4	10分
オープン	火力5	11分

▲ 火力が強くなる
 ▼ 火力が弱くなる

④ のどちらかを押し、
時間を合わせる
 ●設定できる時間の範囲 [26ページ](#)

上ヒーター	火力3	14分
グリル	火力4	15分
オープン	火力5	16分

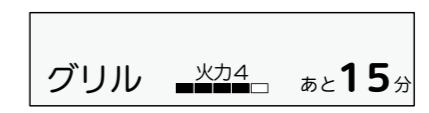
▲ 時間が進む
 ▼ 時間が戻る

■手順 ② ~ ④ の途中でやめるとき
 を同時に約2秒長押しする

次ページへ ➡

⑤ を押す
 ●調理が始まります。
 (スタート/停止ボタンのランプが点灯します)
 ■途中で火力・時間を変えるとき
 手順 ③ ④ と同じように設定する
 ■途中でやめるとき
 を約1秒長押しする

[例] 「グリル」、火力「4」、焼き時間を「15分」に
 設定したとき



ブザーが鳴ったら調理終了
 (スタート/停止ボタンのランプが消灯します)

調理終了 時間ボタンで延長できます。
 ピピーピーピーピー

⑥ 扉を開け、焼き具合を見る

■もう少し焼き足したいとき

① のどちらかを押し、時間を合わせる
 ●1~15分まで設定できます。(1分刻み)

② のどちらかを押し、火力を選ぶ
 ●調理終了後10分以内は延長設定できます。
 ●延長設定を途中でやめるときは を2回押し (2回目は約1秒長押し) 停止してください。

③ を押す

■続けて使わないときは を約1秒長押し、
電源 (2秒押し) 切り入 (オートオフ) を押し、電源を切る

お願い

- 扉は奥までしっかり押し込んでください。扉のわずかなすき間から、蒸気や煙が出ることがあります。
- 調理終了後すぐに扉を引き出すと、前から煙が出ることがあります。特に脂の多い魚を焼いた後は、1分ほど待ってから引き出してください。
- 調理直後は、受け皿が熱くなっているので、冷えてから取り出してください。

ご使用の前に

ヒーター

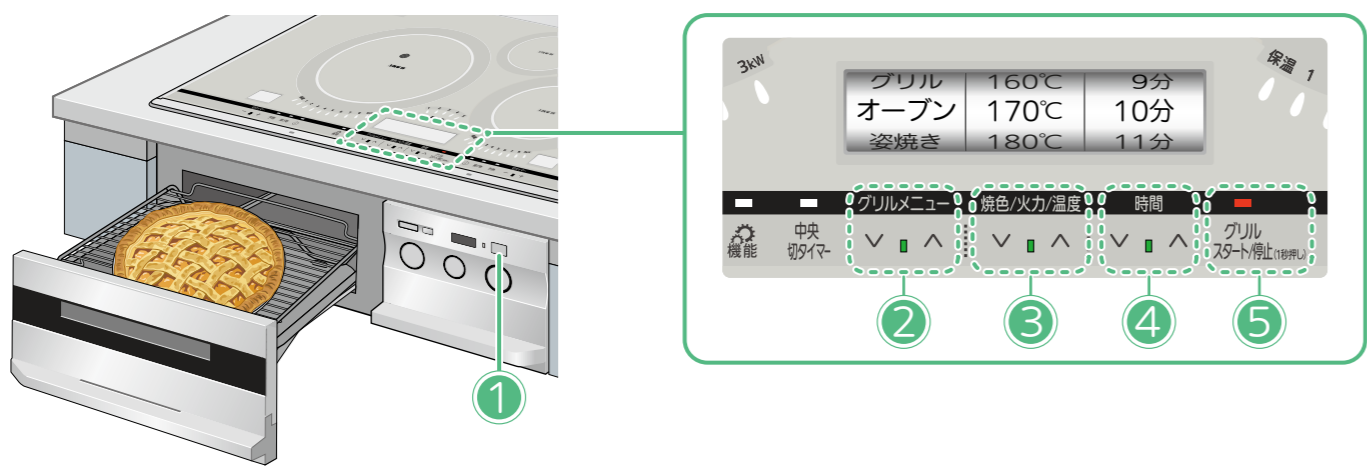
グリル

便利な機能

お手入れ・困ったときは

温度を設定して焼く (オーブン)

準備 27ページ



① 電源 [2秒押し] をピッと鳴るまで押し、電源を入れる

② グリルメニュー のどちらかを押し、「オーブン」を選ぶ

グリル	160℃	9分
オーブン	170℃	10分
姿焼き	180℃	11分

● 温度を設定するメニュー 26ページ

③ 焼き/火力/温度 のどちらかを押し、温度を選ぶ

グリル	170℃	9分
オーブン	180℃	10分
姿焼き	190℃	11分

▲ 温度が高くなる
▼ 温度が低くなる

④ 時間 のどちらかを押し、時間を合わせる

グリル	170℃	19分
オーブン	180℃	20分
姿焼き	190℃	21分

▲ 時間が進む
▼ 時間が戻る

■ 手順 ② ~ ④ の途中でやめるとき
グリルメニュー を同時に約2秒長押しする

次ページへ

⑤ グリルスタート/停止 [1秒押し] を押す

- 調理が始まります。(スタート/停止ボタンのランプが点灯します)
- 途中で温度・時間を変えるとき
手順 ③ ④ と同じように設定する
- 途中でやめるとき
グリルスタート/停止 [1秒押し] を約1秒長押しする

[例] 「オーブン」、温度「180℃」、焼き時間を「20分」に設定したとき

オーブン 180℃ あと20分

ブザーが鳴ったら調理終了 (スタート/停止ボタンのランプが消灯します)

調理終了 時間ボタンで延長できます。
ピーピーピーピー

⑥ 扉を開け、焼き具合を見る

■ もう少し焼き足したいとき

① 時間 のどちらかを押し、時間を合わせる
● 1~15分まで設定できます。(1分刻み)

② 焼き/火力/温度 のどちらかを押し、温度を選ぶ

③ グリルスタート/停止 [1秒押し] を押す

オーブン	180℃	延長 1分
------	------	-------

● 調理終了後10分以内は延長設定できます。
● 延長設定を途中でやめるときは [グリルスタート/停止] を2回押し(2回目は約1秒長押し)停止してください。

■ 続けて使わないときは [グリルスタート/停止] を約1秒長押し、電源 [2秒押し] を押し、電源を切る

お願い

- 扉は奥までしっかり押し込んでください。扉のわずかなすき間から、蒸気や煙が出ることがあります。
- 調理直後は、受け皿が熱くなっているので、冷えてから取り出してください。

ご使用の前に

ヒーター

グリル

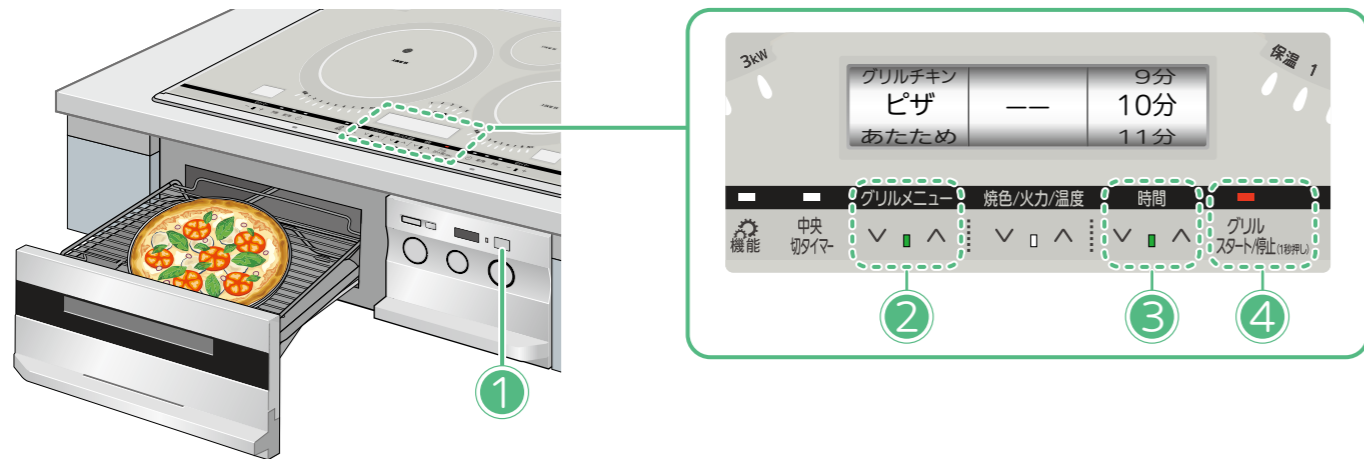
便利な機能

お手入れ・困ったときは

メニュー調理の一覧

野菜チップス・ノンオイルフライ・グラタン・
グリルチキン・ピザ・あたため

準備 27ページ



① **電源** (2秒押し) をピッと鳴るまで押し、
電源を入れる

② のどちらかを押し、
メニューを選ぶ

●メニューを選択する 26ページ

グリルチキン	9分
ピザ	10分
あたため	11分

③ のどちらかを押し、
時間を合わせる

●設定できる時間の範囲 26ページ

グリルチキン	11分
ピザ	12分
あたため	13分

▲ 時間が進む
▼ 時間が戻る

■手順②～③の途中でやめるとき

を同時に約2秒長押しする

次ページへ

④ を押す

●調理が始まります。
(スタート/停止ボタンのランプが点灯します)

■途中で時間を変えるとき
手順③と同じように設定する

■途中でやめるとき
 を約1秒長押しする

ブザーが鳴ったら調理終了
(スタート/停止ボタンのランプが消灯します)

[例]「ピザ」、焼き時間を「12分」に
設定したとき

ピザ あと12分



調理終了 時間ボタンで延長できます。
ピーピーピーピー

⑤ 扉を開け、焼き具合を見る

■もう少し焼き足したいとき

① のどちらかを押し、時間を合わせる
●1～15分まで設定できます。(1分刻み)

② を押す

ピザ 延長 1分

●調理終了後10分以内は延長設定できます。
●延長設定を途中でやめるときは を2回押しして(2回目は約1秒長押し)停止してください。

■続けて使わないときは を約1秒長押し、

電源 (2秒押し) を押し、電源を切る

お願い

- 扉は奥までしっかり押し込んでください。扉のわずかなすき間から、蒸気や煙が出ることがあります。
- 調理直後は、受け皿が熱くなっているので、冷えてから取り出してください。

ご使用の前に

ヒーター

グリル

便利な機能

お手入れ・困ったときは

自動メニューとグリル調理のポイント

自動メニューと焼き時間の目安

魚の種類 [例]	メニュー	焼き時間の目安				
		調理例	1尾(切)あたり	焼き色	数量	時間
[生魚] さんま・あじ・いわし 	姿焼き	さんま	約160g	標準 ■■■■□□	5尾	約20分
		あじ	約150g	少し濃いめ ■■■■■□	2尾	約15分
[切身] さけ・さば・ぶり 	切身ひもの	さけ	約80g	標準 ■■■■□□	4切	約15分
[ひもの] あじの開き 一夜干し、丸干し		あじの開き	約100g		2枚	約16分
[つけ焼] ぶり		ぶりのつけ焼	約75g		4切	約15分
[西京漬け] さわら・さば [みそ漬け] まぐろ		まぐろの みそ漬け	約60g		少し薄め ■■■■□□	4切
ししゃも 	小魚	ししゃも	約20g	標準 ■■■■□□	10尾	約16分

自動メニュー(姿焼き、切身ひもの、小魚)の焼き色

- 食材の状態(季節・鮮度・脂ののりなど)で、焼け具合が変わります。焼き色をお好みに応じて調整してください。

焼き色が付きにくいもの

- 水分が多いもの
- 皮が銀色で光沢があるもの
(熱を反射しやすいので、焼き色が付きにくい)

焼き色が付きやすいもの

- 脂ののりがよいもの
- 塩をふったもの、一塩ものの切身など
塩分濃度が高いもの
- つけ焼きでつける時間が長いもの、味の濃いもの
- 厚みが薄いもの(特につけ焼き)

グリルメニューの火力と焼き時間の目安

- 記載の火力や時間は目安です。様子を見ながら火力や時間を調節してください。

メニュー	火力				
	火力1 ■■■■□□ 1200W相当	火力2 ■■■■■□ 1320W相当	火力3 ■■■■■■□ 1440W相当	火力4 ■■■■■■■□ 1560W相当	火力5 ■■■■■■■■ 1800W相当
—	・特に焦げやすいもの ・ふくらむもの		・厚みのあるもの (中まで火を通すもの)		・厚みのないもの ・表面に焼き色を付けるもの
あじの開き (2枚 ※1枚約100g)					11 ~ 13分
さけ(4切) 					12 ~ 14分
ししゃも(10尾) 					12 ~ 14分
さばのみりん干し (2枚 ※1枚約140g)			15 ~ 18分		
焼き芋				30 ~ 35分	

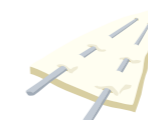


自動メニュー・グリル・上ヒーター調理メモ

- 厚みのあるものは、**上ヒーターに触れないように切る**
※厚みのあるものは焦げやすくなります。
- グリル庫内に入る大きさより大きい食材は、**はみ出さないように切る**
- イカは焼くと反るので、**切れ目を入れるか串を通して上ヒーターに触れないようにする**
- 調理中、ときどき器や食材を回すと、焼きムラが少なく焼ける
※グリルあみの手前側は焼き色が薄くなり、奥側は焼き色が濃くなります。
※焼き時間は様子を見ながら加減してください。
- 食材がこびりつくのを防ぐために、**グリルあみの汚れはしっかり落としておく**



両面に切り込みを入れる

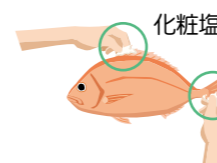


ぬうように串をさす



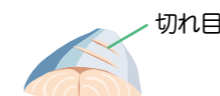
魚調理メモ

- 1尾(枚・切)など少量を焼くときは、**グリルあみの中央に置いて焼く**
- ひものは皮面を下にする
(反って上ヒーターに触れないように)
- 尾など薄い部分は焦げやすいので、**化粧塩をするかアルミホイルを巻く**
- つけ焼・みそ漬けは焦げやすいので、焼き色設定「少し薄め」または「薄め」に調節して焼く
小さい西京漬け・みそ漬けなどは、「グリル」(手動)で様子を見ながら焼く
- 焼き足りないときは、**焼き足りない面を上側にして延長で調理する**



アルミホイル

- 切り身は切れ目を入れる(火の通りをよくする)



切れ目
火が通りやすい

- 小さくて乾燥したもの(うるめいわしなど)や、**みりん干し・みりん漬けは「グリル」(手動)で様子を見ながら焼く**
- 冷凍の魚は完全に解凍してから焼く
- 種類の違う魚は同時に焼かない

グリルあみに魚をこびりつきにくくするコツ

- 焼く20~30分前に魚に塩をふる
- 焼く直前に、魚の表面の水分をよくふき取る
- 魚の表面(グリルあみに接する面)にレモンや酢を塗る
※塗りすぎると魚の身が固くなったり、味が落ちます。
塗るときは、キッチンペーパーやはけなどで軽く塗ってください。
※レモン汁・酢のにおいは焼くと消えます。



- グリルあみに油を塗る

お知らせ

- グリル調理後、グリル庫内に長時間調理物を放置すると、調理物に庫内のにおいが移ることがあります。
- 脂の多い魚を焼くと煙が出る場合があります。

オーブン・メニュー調理のポイント

オーブン設定温度と焼き時間の目安

●記載の温度や時間は目安です。様子を見ながら温度や時間を調節してください。

メニュー	調理例	設定温度	時間
オーブン	ほうれん草のキッシュ	170℃	約27～32分
	アイスボックスクッキー	160℃	約18～20分

メニュー調理と焼き時間の目安

●記載の時間は目安です。様子を見ながら時間を調節してください。

メニュー	調理例	時間
野菜チップス	野菜チップス	約25～35分
ノンオイルフライ	から揚げ	約18～22分
グラタン 	グラタン	約8～10分
グリルチキン	チキンの香草焼き	約18～22分
ピザ 	冷凍ピザ(直径14cm)	約12～14分
	冷蔵ピザ(直径26cm)	約8～10分
	手作りピザ	約11～13分
あたため	コロッケ・フライ類(3個程度)	約11～13分
	から揚げ(6個程度)	約10～12分



オーブン・メニュー調理メモ

- 厚みのあるものは、**上ヒーターに触れないように切る**
※厚みのあるものは焦げやすくなります。
- グリル庫内に入る大きさより大きい食材は、**はみ出さないように切る**
- 調理中、ときどき器や食材を回すと、焼きムラが少なく焼ける
※グリルあみの手前側は焼き色が薄くなり、奥側は焼き色が濃くなります。
- お菓子(チーズケーキ、タルト生地など)の焼きムラや、表面が焦げやすいものは、**アルミホイルをかぶせる**
※アルミホイルが上ヒーターに触れないようにしてください。
- 型を使ったお菓子(パウンドケーキ、ショートケーキなど)で受け皿に直接容器を置くとき、受け皿にアルミホイルは敷かない
※中まで火が通りにくく、仕上がりが悪くなります。
- とり肉などは、皮面を上にして焼く
※皮面がパリッと仕上がります。
- 食材がこびりつくのを防ぐために、グリルあみの汚れはしっかり落としておく
- 「あたため」メニューの場合
 - あたため具合は、食材の量や大きさなどで変わります。
 - アルミホイルをかぶせると、時間は長めになります。
 - 冷蔵保存していた食材は、時間を少し長めに設定してください。
 - 続けてあたためる場合は、時間を少し短めに設定してください。
- 焼き足りないときは、焼き足りない面を上側にして延長で調理する

ご使用の前に

ヒーター

グリル

便利な機能

お手入れ・困ったときは

切タイマー

切タイマーを使うときは、ヒーターで調理を始めてください。
調理をしているヒーターに切タイマーを設定できます。

- 準備**
- ①鍋をヒーターの中央に置く
 - ②ヒーターで調理する
※「加熱をする」18ページ



①

■左右IHヒーター
ここでは、右IHヒーターを使う場合で説明しています。
(左IHヒーターも同様です)

■中央IHヒーター〈T316シリーズ〉
■中央ヒーター〈G317シリーズ〉
ここでは、中央IHヒーターを使う場合で説明しています。

●設定できる時間の範囲

ヒーター	火力	設定できる時間
左右IHヒーター	「保温」、火力「1」～「2」	10秒～5時間まで
	火力「3弱」～「3kW」	10秒～1時間30分まで
中央IHヒーター 〈T316シリーズ〉 中央ヒーター 〈G317シリーズ〉	火力「1」	10秒～5時間まで
	火力「2」～「5」	10秒～1時間30分まで
	火力「1」～「2」	10秒～5時間まで
	火力「3」～「5」	10秒～1時間30分まで

●時間設定時の刻みかた

0～1分まで	10秒刻み
1～10分まで	30秒刻み
10～30分まで	1分刻み
30分～1時間30分まで	5分刻み
1時間30分～5時間まで	10分刻み

お知らせ

- 予熱機能・揚げ物機能・グリルメニューの調理に、切タイマーは使えません。

① 設定する (設定したい項目へ進んでください)

左右IHヒーター

- 1 **切タイマー** のどちらかを押し、
「時間」を合わせる

●5秒後に切タイマーが始まります。

- 調理の途中で時間を変えるとき
切タイマー のどちらかを押し

- 切タイマーを取り消すとき

切タイマー を同時に約2秒長押しする

- 切タイマー終了後、調理を延長するとき

●切タイマー終了後、10分間は延長できます。
(終了前の火力で切タイマーが始まります)

+ を押し追加時間を設定する

[例]15分に設定したとき



5秒後に点滅から点灯に変わり、切タイマーが始まります。



5秒後に点滅から点灯に変わり、切タイマーが始まります。

中央IHヒーター〈T316シリーズ〉 / 中央ヒーター〈G317シリーズ〉

(ここでは中央IHヒーターで説明します。中央ヒーターも同様です)

※ **中央切タイマー** を押してから、5秒以内に時間の設定をしてください。

- 1 **中央切タイマー** を押し、**時間** のどちらかを押し、
「時間」を合わせる

●5秒後に切タイマーが始まります。

- 調理の途中で時間を変えるとき

中央切タイマー を押し、**時間** のどちらかを押し

- 切タイマーを取り消すとき

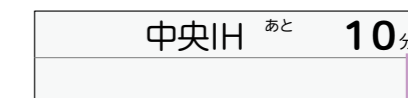
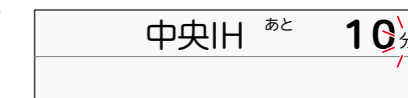
中央切タイマー を押し、**時間** を同時に約2秒長押しする

- 切タイマー終了後、調理を延長するとき

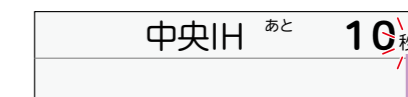
●切タイマー終了後、10分間は延長できます。
(終了前の火力で切タイマーが始まります)

中央切タイマー を押し、**+** を押し追加時間を設定する

[例]10分に設定したとき



5秒後に点滅から点灯に変わり、切タイマーが始まります。



5秒後に点滅から点灯に変わり、切タイマーが始まります。

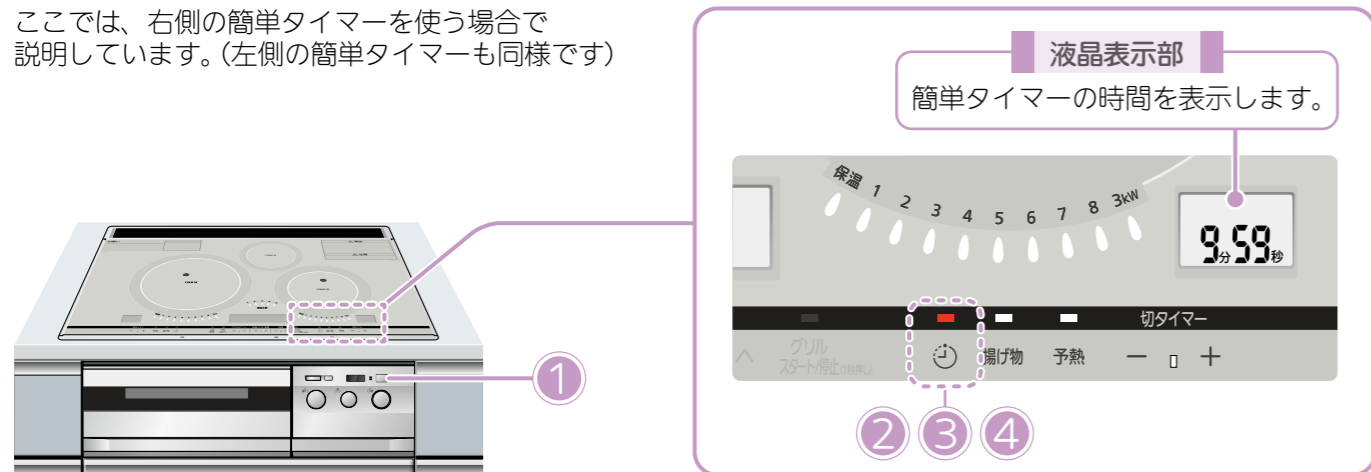
- 調理が終わったら **電源切** を押し込み、**電源切** を押し、電源を切る



簡単タイマー

ボタンを押すと、「1秒・2秒・3秒…」と経過時間を最長1時間まで表示します。
切タイマーではありません。

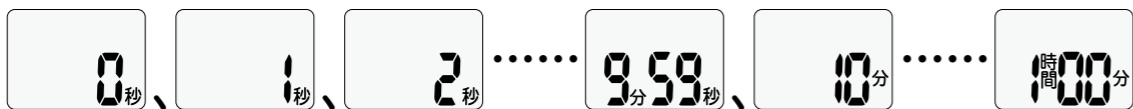
ここでは、右側の簡単タイマーを使う場合で説明しています。(左側の簡単タイマーも同様です)



① 電源 2秒押し 切り (オートオフ) をピッと鳴るまで押し、電源を入れる

② 機能 を押す

●簡単タイマーが始まります。



[表示部] 1秒～9分59秒まで：秒単位で表示
10分～1時間(最長)：分単位で表示

[ブザー] 14分までは1分ごとに ピッ
15分以降は5分ごとに ピピピピピッ
1時間(終了時) ピピーピーピー

③ もう一度 機能 を押す

●簡単タイマーが止まります。



[例] 10分で止めたとき

④ さらに 機能 を押す

●簡単タイマーが取り消しになります。



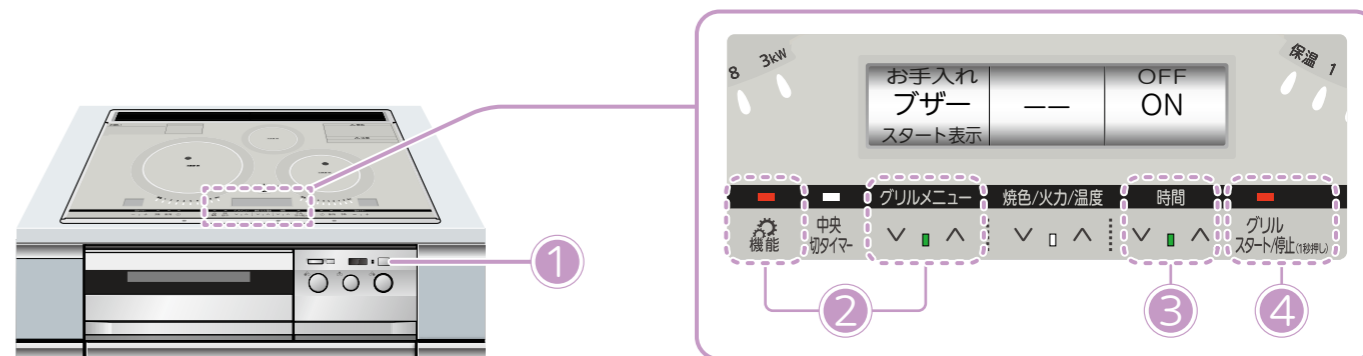
■設定が終わったら 電源 2秒押し 切り (オートオフ) を押して、電源を切る

お知らせ

●切タイマーを使っているとき、簡単タイマーは使えません。

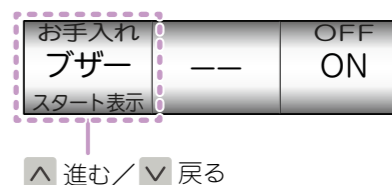
ブザー音設定

ブザー音のあり(ON)、なし(OFF)を設定します。

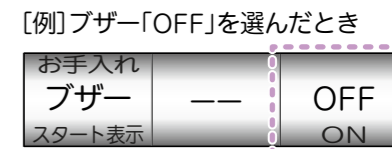


① 電源 2秒押し 切り (オートオフ) をピッと鳴るまで押し、電源を入れる

② 機能 を押し、グリルメニュー のどちらかを押し、「ブザー」を選ぶ



③ 時間 のどちらかを押し、「OFF」を選ぶ



▲ ON : ブザー音あり
▼ OFF : ブザー音なし

④ グリルスタート/停止 (1秒押し) を押す(設定完了)

※ グリルスタート/停止 (1秒押し) を押さないと、設定は変更されません。

■設定が終わったら 電源 2秒押し 切り (オートオフ) を押して、電源を切る

お願い

●手順②の途中で設定をやめたいときは、機能ボタン を押すか電源を「切」にしてください。

お知らせ

●調理中、ロック(チャイルドロック)設定中、火力ランプが青に点灯しているときは設定できません。

ご使用前の
前に

ヒーター

グリル

便利な機能

お手入れ
困ったときは

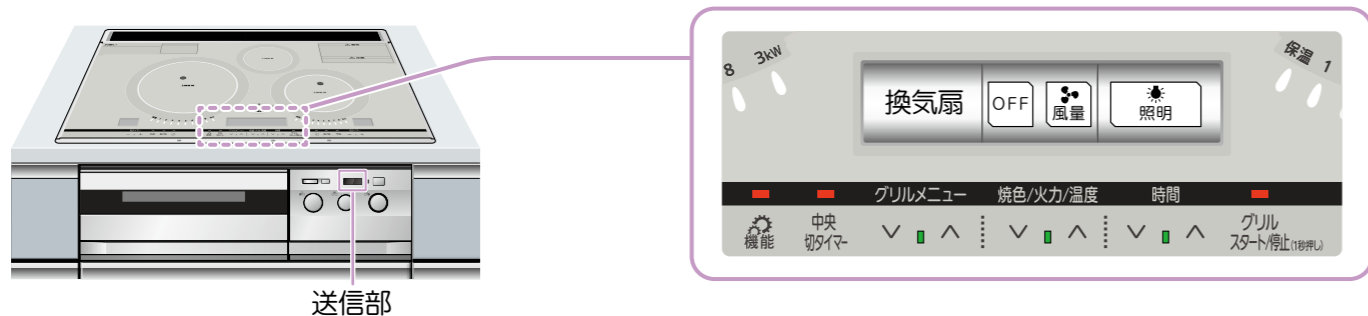


レンジフード連動システム

(対応レンジフードのみ)

- IHクッキングヒーターの操作にあわせて、レンジフードが運転します。
(IHクッキングヒーターが送信する赤外線信号を、レンジフードが受信して運転/停止します)
- IHクッキングヒーターの上面操作部で、レンジフードを操作できます。
 - 風量(弱・中・強)を切り替える
 - 運転の停止/再運転
 - 照明を切/入する

※対応のレンジフードについては、お買上げの販売店にご相談ください。
 ※レンジフード本体側での操作は、レンジフードの取扱説明書をご覧ください。
 ※レンジフード本体側の初期設定が必要な場合があります。レンジフードの取扱説明書をご覧ください。



① **電源** (2秒押し) **切/入** (オートオフ) をピッと鳴るまで押し、**電源を入れる**

② **ヒーターまたはグリルで調理する**

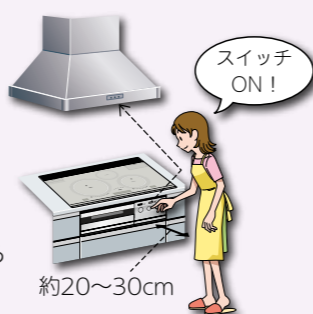
- 使いかた **18~39ページ**
- レンジフードの運転が「中」で始まります。
レンジフードと連動させない場合は、「レンジフード連動設定」 **45ページ** を設定してください。

③ **すべてのヒーター、グリルを停止する**

- レンジフードが停止します。
※一定時間後にレンジフードが自動で停止するものもあります。レンジフードの仕様については、レンジフードの取扱説明書をご覧ください。
※レンジフードの運転を強制的に停止するときは、**45ページ** の「使用中、停止する」の手順で操作してください。

お願い

- レンジフードを操作する場合、カウンターから約20~30cm離れ、IHクッキングヒーターの正面に立って操作してください。
レンジフード連動システムは、IHクッキングヒーター前面操作部の送信部から赤外線信号を人に反射させ、レンジフードが受信して動作します。
以下の場合、動作しない場合があります。
 - 送信部や受信部が汚れたり、信号がさえぎられている
 - 送信部の近くに立ちすぎている、または離れすぎている
 - 黒い服やビロード、毛糸の服などを着用して操作している
 - テレビ、エアコンなどのリモコンを操作しながらIHクッキングヒーターの操作をしている
 - IHクッキングヒーター、レンジフードに太陽光が当たった状態で操作している
- その他の理由でうまく送受信できない場合は、お買上げの販売店に連絡してください。



使用中、風量を変える・停止する・照明を切/入する・レンジフードだけを運転する

① を押し、 のどちらかを押し、「換気扇」を選ぶ

② **設定する(設定したい項目へ進んでください)**

風量を変えるとき

を押し切り替える

押すごとに切り替わります。 [例] 「強」→「弱」→「中」

停止するとき

を押す

照明を切/入するとき

のどちらかを押す

押すごとに点灯/消灯します。
※レンジフードの照明が点灯中にIHクッキングヒーターの電源を切っても、レンジフードの照明は消えません。

レンジフードだけを運転するとき

電源 (2秒押し) **切/入** (オートオフ) を

ピッと鳴るまで押し、電源を入れた後、手順 ① ② (風量を変えるとき) の操作をする

レンジフード連動設定

- 工場出荷時は、モード1に設定されています。モードの内容は、下記の手順 ④ をご覧ください。

① **電源** (2秒押し) **切/入** (オートオフ) をピッと鳴るまで押し、**電源を入れる**

② を押し、 のどちらかを押し、「換気扇」を選ぶ

※電源を入れてから、約1分以内に手順 ③ の設定を始めてください。

③ を約3秒長押しする

④ のどちらかを押し、設定したい「モード」を選ぶ

モード1：すべてのヒーターを停止すると、レンジフードが一定時間後に自動で停止する(レンジフードによって異なります)
 モード2：すべてのヒーターを停止すると、レンジフードが停止する
 モード3：IH操作と連動しない

⑤ を押す(設定完了)

※ を押さないと、設定は変更されません。

設定が終わったら **電源** (2秒押し) **切/入** (オートオフ) を押し、電源を切る

お知らせ

- 調理中、ロック(チャイルドロック)設定中、火力ランプが青に点灯しているときは、レンジフード連動設定はできません。

ご使用前に

ヒーター

グリル

便利な機能

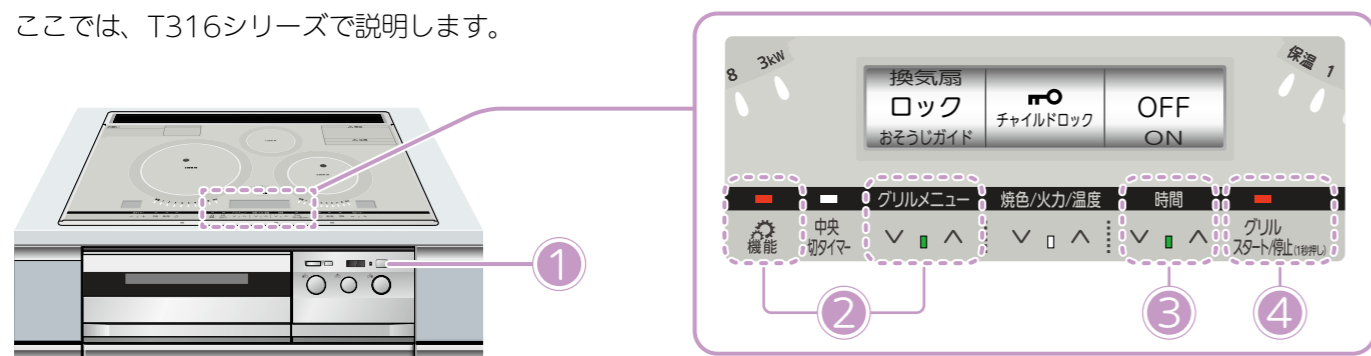
お手入れのときは

ロック (チャイルドロック / ヒーターロック)

チャイルドロック

いたずらや誤操作を防ぐため、すべてのヒーターが使えないようにロックします。

ここでは、T316シリーズで説明します。



- ① 電源 2秒押し 切り (オートオフ) をピッと鳴るまで押し、電源を入れる
- ② 機能 を押し、グリルメニュー のどちらかを押し、「ロック」を選ぶ
 換気扇 ロック 子供ロック OFF ON
 おそうじガイド チャイルドロック
 ▲ 進む / ▼ 戻る
- ③ 時間 のどちらかを押し、設定する
 換気扇 ロック 子供ロック OFF ON
 おそうじガイド チャイルドロック
 ▲ ON : 設定する
 ▼ OFF : 解除する
- ④ グリル スタート/停止 (1秒押し) を押す (設定完了)
 ※ グリル スタート/停止 (1秒押し) を押さないと、設定は変更されません。
 ■チャイルドロックを設定したとき
 子供ロックが設定されました。ピーピー
 ■チャイルドロックを解除したとき
 子供ロックが解除されました。ピピピー

■設定が終わったら 電源 2秒押し 切り (オートオフ) を押し、電源を切る

お願い

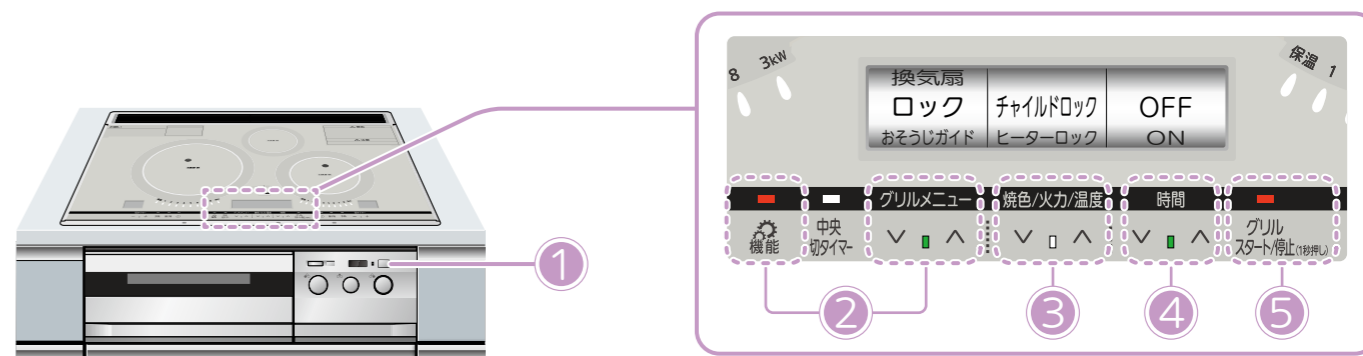
- ヒーター使用中はロックができません。ヒーターを切ってから設定操作をしてください。

お知らせ

- ロック機能は、電源を切っても、また電源プラグを抜いても記憶しています。

ヒーターロック (G317シリーズのみ)

中央ヒーターだけを使えないようにロックします。



- ① 電源 2秒押し 切り (オートオフ) をピッと鳴るまで押し、電源を入れる
- ② 機能 を押し、グリルメニュー のどちらかを押し、「ロック」を選ぶ
 換気扇 ロック 子供ロック OFF ON
 おそうじガイド チャイルドロック ヒーターロック
 ▲ 進む / ▼ 戻る
- ③ 焼色/火力/温度 を押し、「ヒーターロック」を選ぶ
 換気扇 ロック 子供ロック OFF ON
 おそうじガイド ヒーターロック
 ▲ ヒーターロック
 ▼ チャイルドロック
- ④ 時間 のどちらかを押し、設定する
 換気扇 ロック 子供ロック OFF ON
 おそうじガイド ヒーターロック
 ▲ ON : 設定する
 ▼ OFF : 解除する
- ⑤ グリル スタート/停止 (1秒押し) を押す (設定完了)
 ※ グリル スタート/停止 (1秒押し) を押さないと、設定は変更されません。
 ■ヒーターロックを設定したとき
 中央ヒーターロックが設定されました。ピーピー
 ■ヒーターロックを解除したとき
 中央ヒーターロックが解除されました。ピピピー

■設定が終わったら 電源 2秒押し 切り (オートオフ) を押し、電源を切る

ご使用の前に

ヒーター

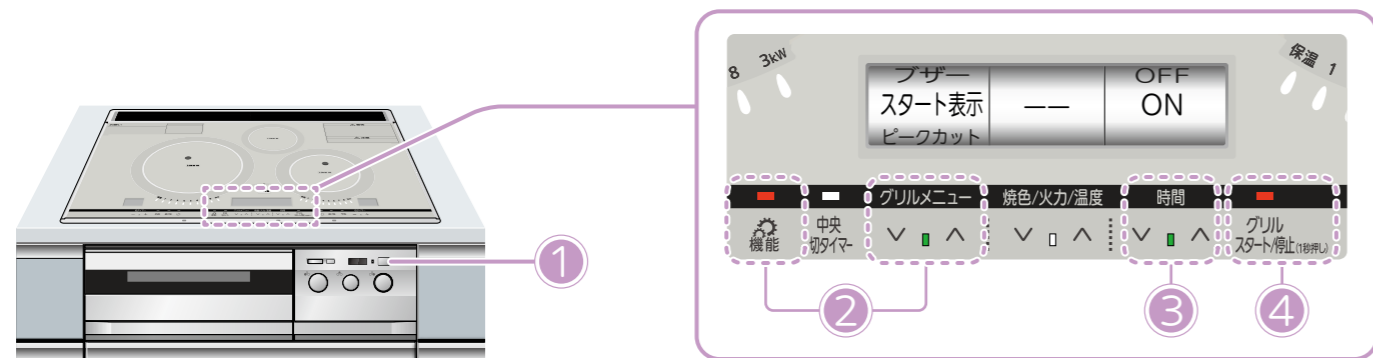
グリル

便利な機能

困ったときは
お手入れは

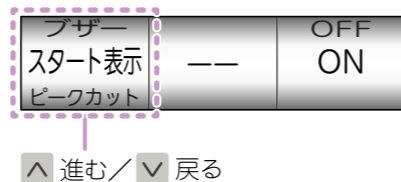
スタート表示設定

電源を入れたときに火力ランプが点灯するイルミネーションの設定をします。

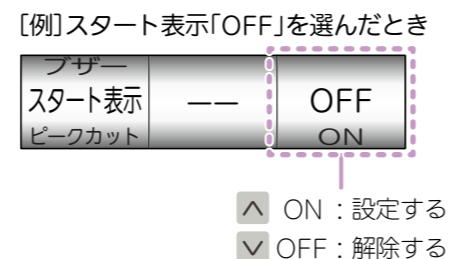


① **電源** (2秒押し 切り入 (オートオフ)) をピッと鳴るまで押し、電源を入れる

② を押し、
グリルメニュー のどちらかを押し、
 「スタート表示」を選ぶ



③ **時間** のどちらかを押し、設定する



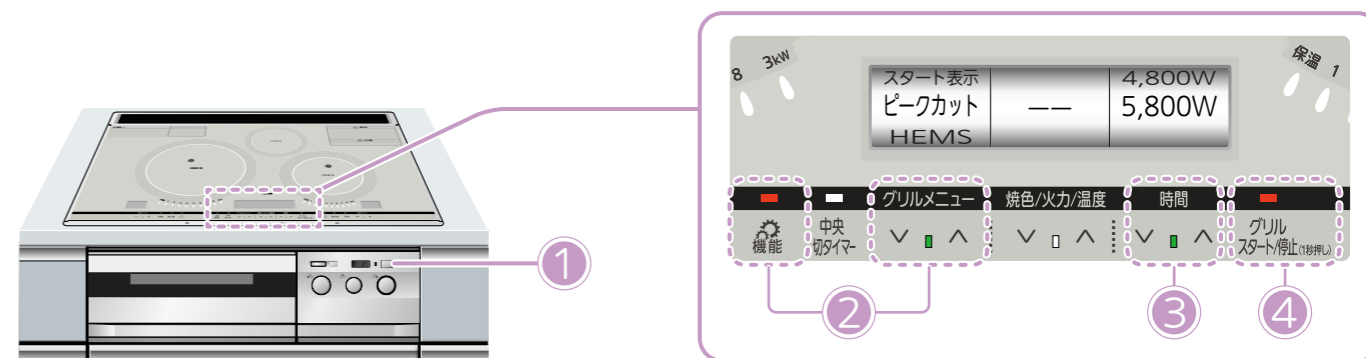
④ を押す (設定完了)

※ を押さないと、設定は変更されません。

■ 設定が終わったら **電源** (2秒押し 切り入 (オートオフ)) を押し、電源を切る

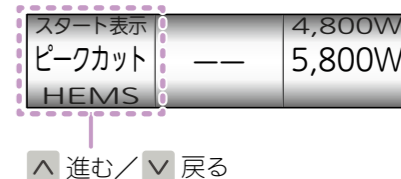
ピークカット設定

総消費電力(5800W、4800W、4000W)を切り替えます。(工場出荷時は5800Wに設定されています)
 ※総消費電力を4800W、4000Wに設定したときは、高火力を避けるか、他のヒーターの火力を弱めてください。
 「ヒーターの火力・使用制限について」 [65ページ](#)

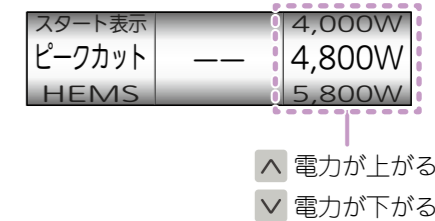


① **電源** (2秒押し 切り入 (オートオフ)) をピッと鳴るまで押し、電源を入れる

② を押し、
グリルメニュー のどちらかを押し、
 「ピークカット」を選ぶ



③ **時間** のどちらかを押し、総消費電力を選ぶ



④ を押す (設定完了)

※ を押さないと、設定は変更されません。

[例] 4800Wに設定したとき
電源が入っています
 [突沸注意] 加熱前にかき混ぜてください
 ※4800Wまたは4000Wに設定したときに、**ピークカット** が表示されます。

■ 設定が終わったら **電源** (2秒押し 切り入 (オートオフ)) を押し、電源を切る

お知らせ

● 調理中、ロック(チャイルドロック)設定中、火力ランプが青に点灯しているときは設定できません。

お知らせ

● 調理中、ロック(チャイルドロック)設定中、火力ランプが青に点灯しているときは設定できません。

ご使用の前に

ヒーター

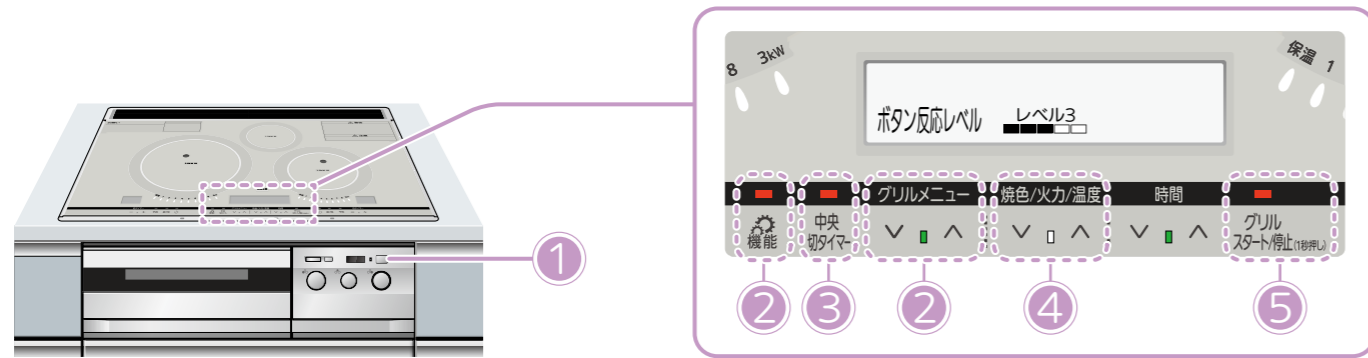
グリル

便利な機能

お手入れ・困ったときは

ボタン反応レベル設定

以下の手順に従ってレベル1~5から選んで、調節してください。工場出荷時は「レベル3」に設定されています。



- 電源 2秒押し 切/入 (オートオフ) をピッと鳴るまで押し、電源を入れる
- 機能 を押し、
 グリルメニュー のどちらかを押し、「スタート表示」を選ぶ

↑ 進む / ↓ 戻る
- 中央 切タイマー を約3秒長押しする
- 焼色/火力/温度 のどちらかを押し、レベルを選ぶ

[例] ボタン反応レベル「レベル2」を選んだとき

↑ レベルが上がる(反応が遅くなる)
 ↓ レベルが下がる(反応が早くなる)
- グリル スタート/停止 (1秒押し) を押す(設定完了)

※ 機能 を押さないと、設定は変更されません。

■ 設定が終わったら 電源 2秒押し 切/入 (オートオフ) を押し、電源を切る

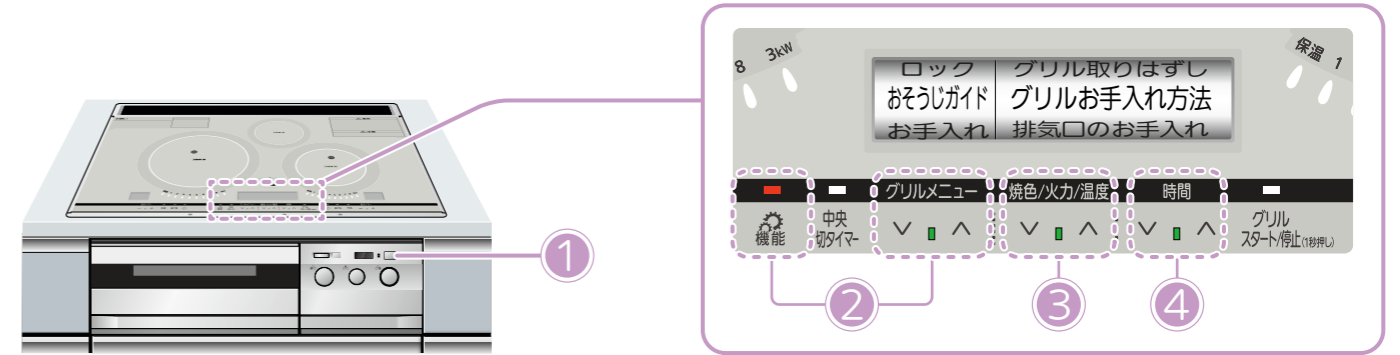
お知らせ

- 上面操作部のボタン操作ができない場合は、「故障かな?と思ったら」59ページをご確認いただき、それでも操作ができないときは、お買上げの販売店にご相談ください。
- 調理中、ロック(チャイルドロック)設定中、火力ランプが青に点灯しているときは設定できません。

おそうじガイド

お手入れ方法をお知らせ液晶で確認できます。

- 確認できるおそうじ方法
 - グリルお手入れ方法
 - グリルの取り外し
 - グリルの取り付け
 - グリルドアパッキンの取り付け
 - トッププレートのお手入れ
 - 排気口のお手入れ
- お手入れは、電源を切り、冷えてから行ってください。



- 電源 2秒押し 切/入 (オートオフ) をピッと鳴るまで押し、電源を入れる
- 機能 を押し、
 グリルメニュー のどちらかを押し、「おそうじガイド」を選ぶ

↑ 進む / ↓ 戻る
- 焼色/火力/温度 のどちらかを押し、確認したいおそうじ方法を選ぶ

↑ 進む / ↓ 戻る
- 時間 のどちらかを押す

すべての手順画面が1画面ずつ表示されたあと、最初の画面に戻ります。

■ 「おそうじガイド」の項目を選択する(画面(手順③)に戻るとき)
 焼色/火力/温度 のどちらかを押す
 (または最初の画面を表示中に 時間 を押す)

■ 途中でやめるとき
 機能 を押す

■ 終わったら 電源 2秒押し 切/入 (オートオフ) を押し、電源を切る

お知らせ

- 調理中、ロック(チャイルドロック)設定中、火力ランプが青に点灯しているときは設定できません。

ご使用の前に

ヒーター

グリル

便利な機能

お手入れのときは

お手入れは、

- 電源を切り、冷えてから行ってください。
- ご使用のたびに行ってください。
ステンレス部分は汚れが目立ちます。また、汚れたまま使うと、こびりついて取れにくくなります。こまめにお手入れをしてください。
- ベンジン・シンナー・漂白剤・アルカリ性洗剤は使わない(変色の原因)

排気カバー

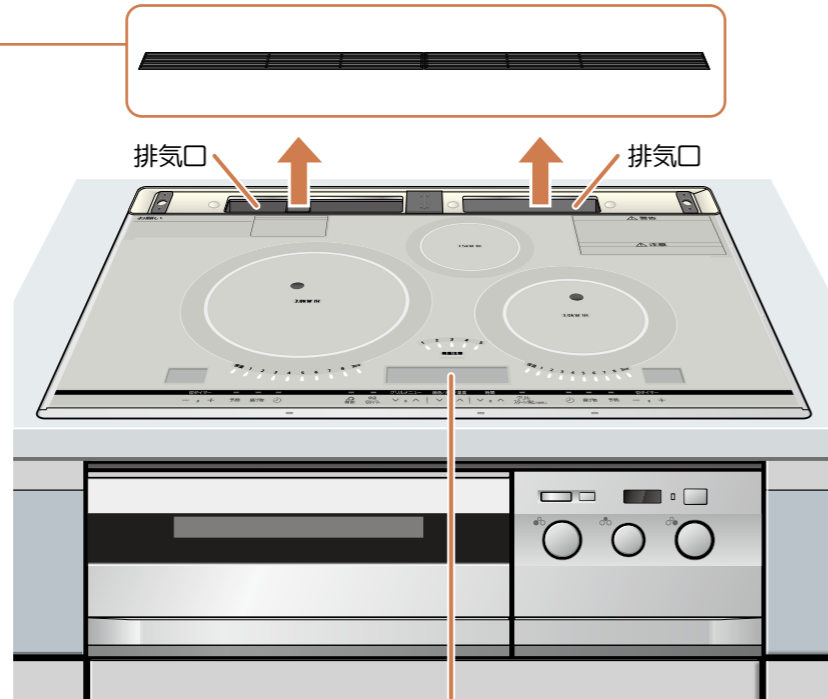
本体から取り外して、薄めた台所用中性洗剤で洗う

●洗った後は、水分を十分にふき取ってから本体にセットしてください。

- スポンジのナイロン面やたわしなど硬いものは使わない(塗装がはがれる原因)

お願い

- 汚れて目詰りしたまま使わないでください。(異常を検知して、火力が下がったり、加熱が止まる場合があります)
- 排気口にもものを入れない
※ものを落とした場合は、お買上げの販売店またはお近くの「三菱電機修理窓口」にご相談ください。
- 排気カバー下のステンレス部分の油污れもこまめにお手入れしてください。



トッププレート・上面操作部

- 粉クレンザーは使わない(傷が付き、トッププレート割れの原因)
- クレンザーは、研磨剤が30%以上含まれているものは使わない(トッププレートの印刷が落ちる原因)
- 左右IHヒーターの光センサー部分が汚れていると、光センサーが正しくはたらかない場合があります。

▶かるい汚れ……しぼったふきんでふく

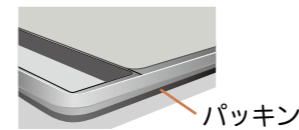
▶油污れ……薄めた台所用中性洗剤でふき取る
その後、しぼったふきんで水ぶきする

▶こびりついた汚れ……クリームタイプのクレンザー(ジフなど)を少量つけて、丸めたラップでくり返しかるくこすり取る
その後、しぼったふきんで水ぶきする



外 枠

- スポンジのナイロン面やたわしなど硬いものは使わない(傷の原因)
- しょうゆ・調味料・調理物などをこぼしたらすぐにふき取る(放置すると変色の原因)
- 外枠のパッキンを傷付けない(キッチン内部に水が浸入する原因)



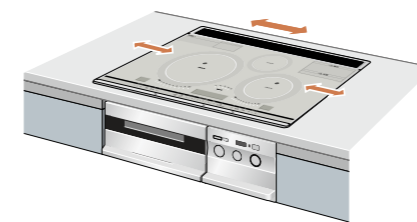
ステンレス部分

▶かるい汚れ……しぼったふきんでふく

▶油污れ……薄めた台所用中性洗剤でふき取る
その後、しぼったふきんで水ぶきする

▶汚れのあとが残った場合・
汚れがこびりついた場合
……クリームタイプのクレンザー(ジフなど)を少量つけて、ラップを丸めてこすり取る
その後、しぼったふきんで水ぶきする

※ステンレスの筋方向(横)にそってこすってください。縦方向にこすると傷付くことがあります。



本体前面

塗装が施されています。

- スポンジのナイロン面やたわしなど硬いものは使わない
- ▶かるい汚れ……しぼったふきんでふく
- ▶油污れ……薄めた台所用中性洗剤でふき取る
その後、しぼったふきんで水ぶきする

電源部

- 乾いたやわらかいふきんでふく

当社専用天ぷら鍋

- ▶かるい汚れ……薄めた台所用中性洗剤で洗う
- ▶こびりついた汚れ……クリームタイプのクレンザー(ジフなど)を少量つけて、ラップを丸めてこすり取る
- 洗った後は水分を十分にふき取って、乾燥させてから収納してください。(さびの原因)



- 鍋底が反ったり、変形した場合は使わないでください。

「追加購入するとき(別売部品)」

品番: CS-T22

品名: 専用天ぷら鍋

詳しくはお買上げの販売店にお問い合わせください。

お願い

- ご使用の鍋の底・外側の汚れも取り除いてください。(特に当社専用天ぷら鍋の場合、汚れがこびりついたまま使うと、油の温度制御がうまくはたらかませません)



お手入れは、

- 電源を切り、冷えてから行ってください。
 - ご使用のたびに行ってください。
- ステンレス部分は汚れが目立ちます。また、汚れたまま使うと、こびりついて取れにくくなります。こまめにお手入れをしてください。

グリル部品の取り外し・取り付けのしかた

部品を取り外すとき、グリルあみや受け皿を落とさないように気をつけてください。グリルレールのすき間に、手をはさまないように気をつけてください。

取り外しかた

- 扉を止まるまで引き出す**
扉とグリルレールの一部が下がり、受け皿はそのままの状態です。
- グリルあみと受け皿を取り出す**
※グリルレールは、外れません。
※調理後は、受け皿内の油がこぼれないようにしてください。
手前のツメを持ち上げて取り出す
- 扉を外す**
①扉裏側にある金具を押す
※グリルレール手前下側から手を入れて、外す
②扉の上を少し奥(本体)側に傾けながら、上へ引き上げる

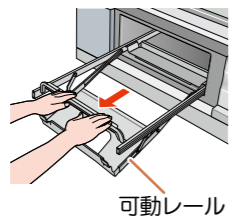
取り付けかた

- 扉を取り付ける**
①扉の上を少し奥(本体)側に傾けながら、左右のツメに差し込む
ツメ(左右2カ所)に差し込む
②扉の上を少し手前に傾けながら、金具を固定する
「カチッ」と音がするまで押し込む
- 受け皿とグリルあみをのせる**
ツメの部分が手前になるようにする
- 扉を奥まで入れる**
※グリルレール部を持って、扉を入れないでください。

扉を外してグリルレールを引き出す・収納するとき

引き出すとき

扉が付いていた部分を止まるまでゆっくり引き出す
このとき、可動レールが下がります。



収納するとき

扉が付いていた部分を手の平でゆっくり押し込む
このとき、可動レールと固定レールの間に指をはさまないようにしてください。



扉・グリルあみ 受け皿・グリルレール

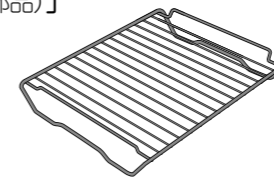
- スポンジのナイロン面は使わない(取っ手・グリルあみの塗装が傷付く原因)
- たわし・みがき粉は使わない(傷の原因)
- 扉やグリルあみを、食器洗い乾燥機に入れない(取っ手やグリルあみの塗装を傷付けたり、パッキン・樹脂部が変形する原因)
- 受け皿に漂白剤を入れない(受け皿のさびの原因)

【扉・グリルあみ・受け皿】

薄めた台所用中性洗剤とスポンジで洗う(塩素系洗剤は使わない)
※グリルあみの塗装がはがれても、下地がステンレスのため、そのままお使いいただけますが、こびりつきやすくなるので、サラダ油を塗ってお使いください。

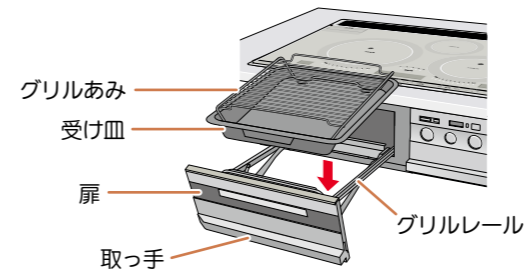
「追加購入するとき(消耗部品)」

品番: M26 749 349
品名: グリルあみ
お買い求めの販売店で、お買い求めください。



【グリルレール】

しぼったふきんで水ぶきする



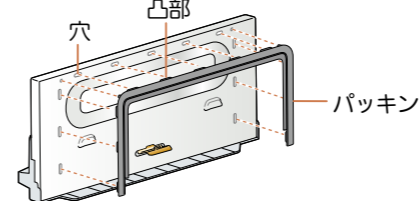
パッキンの交換

パッキンは消耗部品です。次のような場合は交換が必要です。

- 柔軟性がなくなった
- ひびが入り、さけた
- 扉周辺から、煙が多く出るようになった

パッキンを交換する

- ①古いパッキンを引っ張って外す
- ②扉内側の穴に、新しいパッキンの凸部を押し込む
※パッキンが外れていたり、浮いていると、扉から煙が出たり、自動メニュー(姿焼き、切身ひもの、小魚)調理がうまくできません。



「追加購入するとき(消耗部品)」

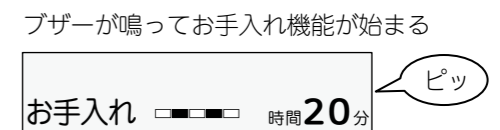
品番: M26 749 054P 品名: グリルパッキン
お買い求めの販売店で、お買い求めください。

庫内

庫内の両側面・奥面には、においを抑える塗装が施されています。
この塗装は、加熱することで庫内のにおいを軽減させる効果があります。
5~6回使用するたびに、お手入れ機能をご使用ください。

お手入れ機能操作のしかた

- ① グリルあみ・受け皿を取り出し、よく洗う**
- ② 庫内側面・底面の油汚れをふき取る**
庫内は金属の部品が多くあるため、ゴム手袋などをしてふき取る
※洗剤などは使用しない
- ③ 受け皿を入れ、扉を閉める**
※グリルあみは入れない(グリルあみの劣化の原因)
- ④ 電源(2秒押し)をピッと鳴るまで押し、電源を入れる**
- ⑤ 機能を押す、グリルメニューのどちらかを押し、「お手入れ」を選び、時間のどちらかを押し**
- ⑥ グリルスタート(約3秒押し)を約3秒長押しする**



ブザーが鳴ってお手入れ機能が始まる
※20分後、ブザーが鳴って自動で終了します。
※庫内の温度によってお手入れ時間が異なります。
※お手入れ機能を取り消すときは、グリルスタート(約1秒押し)を約1秒長押しします。

お知らせ

- 調理中、ロック(チャイルドロック)設定中、火力ランプが青に点灯しているときは設定できません。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をご確認ください。



当社ホームページ「よくあるご質問FAQ」もご利用ください。
<http://faq01.mitsubishielectric.co.jp/category/show/201>

現象や症状から調べる

現象(症状)	原因の確認	処置(操作)方法
汚れ 焦げ付きが気になる		
トップレートが茶色く変色している また焦げ付きができた	鍋などから、こぼれた汁や油・調味料などが鍋底にまわり込み、焼き付くと茶色い汚れが付きます。また、食材のかすなどが落ちると、焦げ付くことがあります。	クリームタイプのクレンザー(ジフなど)を少量付けて、丸めたラップでくり返しかるくこすってください。 52ページ ※使ううちに汚れてくるので、普段からこまめにお手入れしてください。 ※鍋の底面の汚れも取り除いてください。(トップレートが汚れる原因)
トップレートの汚れが落ちない	汚れを放っておくと、ふき取りにくくなります。	
グリルあみに食材が焦げ付く	グリルあみに汚れが残ったままご使用になると、同じ所に食材がこびりつきやすくなります。	グリルあみに焼き付いた汚れは、薄めた台所用中性洗剤とスポンジで、ていねいに落としてください。「グリルあみに魚をこびりつきにくくするコツ」 37ページ

くもり

使用中、「左右液晶表示部」や「お知らせ液晶」・「トップレート」がくもる	異常ではありません。加熱中にトップレートの内側がくもることがありますが、冷めるとともに戻ります。
使用中、「左右液晶表示部」や「お知らせ液晶」が暗くなったり、見えにくくなる	高温の鍋などを置くと、暗くなったり、見えにくくなる場合があります。鍋などをおろし、放置してください。

現象(症状)	原因の確認	処置(操作)方法
製品の使いはじめ、IHヒーターやグリルを使うとうお	製品を使い始めてしばらくは、IHヒーターやグリルを使うと、においがすることがあります。	しばらく使うと、においがなくなります。そのままご使用ください。
グリルで調理中、酢のようなにおいがする	しょうゆ・みりん・アルコール等を含んだ食材を焼くと、焼き始めに酢のようなにおいがすることがあります。脱煙フィルターの性質で、調理物や本体に影響はありません。	

音

調理中、音が大きくなったり、小さくなったりする 電源を切ったあとも音がする	異常ではありません。本体内部の温度を下げるためにファンが回っています。(運転音の大きさは、火力によって変わります)電源を切っても一定時間ファンが回ります。また、グリル使用中に庫内温度が高いとファンが回ります。
グリルを止めても音が止まらない	
調理中・調理後「カチッ」といった音がする	内部電気部品の動作音がしますが、異常ではありません。
調理中、鍋から「キーン」、「ジー」といった音がする 本体から「ジジッ」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> 鍋の種類や形状によっては音がして、取っ手などに振動を感じる場合があります。 鍋の材質や大きさなどを検知したり、加熱方法を切り替えているためです。 異常ではありません。
ブザー音が出ない	ブザー音OFFに設定していませんか。ブザー音あり(ON)に設定してください。 「ブザー音設定」43ページ

風が出る

本体前面やその周囲から風が出てくる	使用中、使用直後は本体内部の温度を下げるためにファンが回ります。その排気が本体前面やその周囲から出ます。
グリルを止めても排気口から温かい風が出る	本体内部の温度を下げるためにファンが回ります。

電源

電源が入らない	電源を入れ忘れていませんか。ブレーカーを入れ忘れていませんか。電源を入れてください。ブレーカーを入れてください。
電源が切れていた	電源のオートオフ機能がはたらきました。調理後操作をしないで15分が過ぎると自動で電源が切れます。※トップレートや扉が熱い間は、高温注意ランプが点灯します。 「電源オートオフ機能」11ページ

ご使用の前に

ヒーター

グリル

便利な機能

お手入れのときは

故障かな?と思ったら (つづき)

現象(症状)	原因の確認	処置(操作)方法
ヒーター がつかない、消えた、火力が弱い		
ヒーターがつかない	<ul style="list-style-type: none"> 火力ダイヤルを押し出しただけでは、ヒーターは加熱しません。 チャイルドロック、またはヒーターロックをしていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> 火力ダイヤルを回し火力ランプを青点灯させてください。 ※火力の調節は、火力ダイヤルを回して調節してください。 チャイルドロック、またはヒーターロックを解除してください。 「ロック(チャイルドロック/ヒーターロック)」 46~47ページ
調理中IHヒーターの火力が弱くなる または火力が上げられない	<ul style="list-style-type: none"> 鍋底の温度が上がりすぎないように、自動で火力が下がります。温度下がると、自動で加熱を始めます。 ※特に予熱時や炒め物中にはたらく。 「温度過昇防止機能」 13ページ 2~4つのヒーターを同時に使うと、総消費電力を超えないように、IHヒーターの最大火力を自動で調節します。 「ヒーターの火力・使用制限について」 65ページ • 同じ火力設定でも、鍋の材質・形状・大きさなどによっては消費電力が異なったり、加熱状態が異なることがあります。 • 左右IHヒーターは機能が異なるため、同じ火力、また同じ鍋を使用しても、左右で火力感が異なることがあります。 	
ブザーが鳴り、加熱が止まった(ヒーターが消えていた)	<ul style="list-style-type: none"> 最後の操作から約45分でブザーが鳴り、自動でヒーターが切れます。 ※ヒーターの切り忘れ防止機能がはたらきました。 「切り忘れ防止機能」 13ページ 	<ul style="list-style-type: none"> 排気口がタオルなどでふさがれていませんか。 長時間の煮込み料理をするときは、「切タイマー」 40ページ を使うと便利です。
〈G317シリーズのみ〉 中央ヒーターが ひんぱんに消えたり、 ついたりする	<ul style="list-style-type: none"> 最大火力「5」以外は、ヒーターを切り切りして火力を調節しているためです。また、ヒーターが高温になりすぎないように、切り切りするときもあります。 	
〈G317シリーズのみ〉 中央ヒーターが 赤くならない	<ul style="list-style-type: none"> 火力が低いときは、ヒーターが赤く見えない場合があります。ご使用時はやけどにご注意ください。 	
グリルで調理中、 上ヒーターが赤く ならない	<ul style="list-style-type: none"> 調理中は、上ヒーターの火力を調節しながら焼くので、ヒーターが赤く見えない場合があります。また、火力が低いときは、ヒーターが赤くならないことがあります。異常ではありません。グリル庫内が冷えてから、グリルメニューの「上ヒーター」最大火力で約3分加熱し、ヒーターが赤くなることを確認してください。 	

現象(症状)	原因の確認	処置(操作)方法
上面操作部 の操作を受け付けない		
上面操作部の ボタン操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> チャイルドロックをしていませんか。 指に傷テープや指サック、手袋などをしていませんか。 ものを置いていませんか。また、汚れや水分が付いていませんか。 高温の鍋などを置いて、操作部や操作部周辺が熱くなっていませんか。 操作するボタン以外に触れていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> チャイルドロックを解除してください。 「ロック(チャイルドロック/ヒーターロック)」 46ページ ボタンは指で直接触れて操作してください。 ものを置かないでください。また、電源を切り、汚れや水分をふき取ってください。 約1分後にボタン操作できます。 1個ずつ触れて操作してください。

予熱機能

予熱完了後の温度が低すぎたり、高すぎたりする	フライパンや鍋の材質・大きさ・形状・置く位置によって、フライパンや鍋の温度が低くなりすぎたり、高くなりすぎてしまう場合があります。
------------------------	---

料理

 のでき上がりがよくない

調理すると 焦げ付く、こびりつく	調理に合わせて火力を調節してください。 • 炒め物、焼き物… 焦げ付きそうなときは、フライパンなどをヒーターから離して、火力を調節してください。 焼き物・炒め物のコツ 18ページ 、火力の目安 24ページ	
煮込み料理 (カレーやおでんなど) が焦げる	<ul style="list-style-type: none"> 鍋底の温度が高いと、焦げ付きやすくなります。 食材の量や質により、焦げ付きやすくなります。 	<ul style="list-style-type: none"> 煮込み料理や、とろみのある料理を加熱するときは、火力を弱くして、ときどき中身をかきまぜてください。
IHヒーターで 調理すると 焼きムラが出る	<ul style="list-style-type: none"> 予熱が足りないと焼きムラが出ることがあります。 鍋の材質・形状・大きさなどによっては、焼きムラが出ることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 予熱機能または火力「4」~「6」で30秒~1分程度予熱をしてください。

次ページへ

ご使用の前に

ヒーター

グリル

便利な機能

お手入れのときは

故障かな?と思ったら (つづき)

現象(症状) 原因の確認 処置(操作)方法

料理 のでき上がりがよくない

自動メニュー(姿焼き、切身ひもの、小魚)で魚を焼くと焦げ目が付かない(焼き色が薄い)	調理中に扉を開けると、焼き色が薄くなる場合があります。	<ul style="list-style-type: none"> 焼き足りないときは、焼き足りない面を上側にして延長で調理してください。 「■もう少し焼き足したいとき」29ページ
	水分が多いものや皮が銀色で光沢があるものは、焼き色が付きにくくなります。	
食材がグリルあみにくっつく	グリルあみに汚れが残ったままご使用になると、同じ所に食材がこびりつきやすくなります。	グリルあみに焼き付いた汚れは、薄めた台所用中性洗剤とスポンジで、ていねいに落としてください。「グリルあみに魚をこびりつきにくくするコツ」 37ページ
グリル調理時、調理物に庫内のおいが移った	調理終了後、庫内に長時間調理物を入れたままにすると、庫内のおいが移ることがあります。	グリル調理後は、なるべく早めに取り出してください。

煙 が出る

グリルで調理中、煙が前や排気口から出る	グリル調理を始めてしばらくの間、前回の調理でヒーターについた油が加熱されて、においや煙が出ることがあります。	排気口から煙が出るときは、お手入れ機能でお手入れを行ってください。「お手入れ機能操作のしかた」 55ページ
	脂の多い魚、肉などを焼くと煙が出ることがあります。	
	グリルで連続して食材を焼くと、受け皿やアルミホイルにたまった油、調理くずから煙が出たり、発火することがあります。	連続で食材を焼くときは、受け皿やアルミホイルにたまった油、調理くずを取り除いてください。

現象(症状) 原因の確認 処置(操作)方法

その他

鍋が動く 鍋の位置がずれる	鍋底が変形しているときは、鍋が滑って動くことがあります。また底の形が丸いものも、鍋が動く原因となります。	鍋は、底が変形していないものをお使いください。
「左(右)のIHの鍋の位置を確認してください」という表示が出る	鍋底が変形していませんか。	
グリル照明(庫内灯)がつかない、またはすぐ消える	グリル照明は、グリル使用時以外点灯できません。[グリル照明]ボタンを押している間、照明が点灯し、離すと消えます。また、照明が点灯中にグリル調理が終了すると、照明は消灯します。	
電源を切ってもトッププレート高温注意ランプ、グリル高温注意ランプが赤く点灯している	トッププレートや扉が安全な温度に下がるまでは、電源を切ってもランプが点灯しています。また、熱い鍋をヒーター部に置いたままにするとランプが消灯するまでに時間がかかります。故障ではありません。※ランプが点灯しているときは、トッププレートや扉に触れないでください。ランプが消えてもすぐには触らないでください。	
電源を切っても、各ヒーターの火力ランプ中央2つが赤く点灯している	トッププレートが安全な温度に下がるまでは、電源を切ってもランプが点灯しています。※ランプが点灯しているときは、トッププレートに触れないでください。	
IHヒーターの火力ランプが点滅して、約1分後に消えた	使用できない鍋を使っていますか。	使用できる鍋をIHヒーターの中央に正しく置いてください。「使える鍋・使えない鍋」 14ページ
	鍋の位置がIHヒーターの中央からずれていませんか。	
IHヒーターでアルミの鍋が使えることがある	アルミの種類や鍋の形状によって使える(表示が出る)場合があります。表示では使えても、火力が弱くなる場合があるので、ご使用は控えてください。(故障ではありません)	
排気口などに水などの液体、ものが入ってしまった	水などの液体が入ってしまった場合、故障の原因になることもあります。多量に入ってしまった場合、または、本体が動作しなくなった場合、ものが入ってしまった場合は、お買上げの販売店またはお近くの「三菱電機修理窓口」にご相談ください。 67ページ	
レンジフード連動システムがはたらかない	前面操作部の送信部やレンジフード側の受信部が汚れていたり、信号をさえぎっていませんか。また、直射日光が当たっていたりしていませんか。「前面操作部(送信部)」 11ページ	汚れはふき取り、送信部・受信部をさえぎらないでください。送信部に直射日光が当たらないようにしてください。 44ページ

次ページへ

ご使用の前に

ヒーター

グリル




便利な機能

お手入れのときは

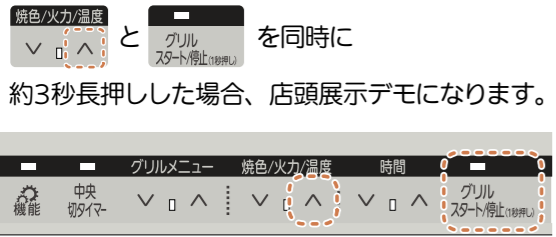

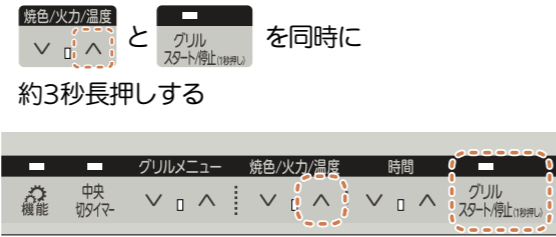
故障かな?と思ったら (つづき)

■中央IHヒーターはT316シリーズのみ、中央ヒーターはG317シリーズのみ

お知らせ液晶の表示内容から調べる

現象(症状)	原因の確認	処置(操作)方法
 チャイルドロック  電源が入っています <small>突沸注意</small> 加熱前にかき混ぜてください <small><G317シリーズのみ></small>	チャイルドロックまたはヒーターロックが設定されており、ヒーターを使用できません。	チャイルドロックまたはヒーターロックを解除してください。 46~47ページ
左IH 切り忘れ防止機能で停止しました。 <small>※右・中央IHヒーターまたは中央ヒーターも同様です。</small>	最後の操作から約45分でブザーが鳴り、自動でヒーターが切れます。 ※ヒーターの切り忘れ防止機能がはたらきました。 <small>13ページ</small>	もう一度ヒーターを入れて、加熱を再開してください。
左IH 火力制限中です。 <small>※右・中央IHヒーターまたは中央ヒーター、グリルも同様です。</small>	2~4つのヒーターを同時に使うと、総消費電力を超えないように、IHヒーターの最大火力を自動で調節します。 「ヒーターの火力・使用制限について」 65ページ	
 換気扇ロック <small>おそうじガイド</small>	メモリーエラーのため設定はできません。 <small>取扱説明書をご確認ください</small>	本体の設定状態を保存するメモリーが故障しています。機能の設定や、グリルの焼き色の記憶ができません。 (工場出荷時設定でのご使用は可能です) お買上げの販売店またはお近くの「三菱電機修理窓口」にご相談ください。

店頭展示デモを解除する

原因	直し方
誤って  を同時に約3秒長押しした場合、店頭展示デモになります。 [お知らせ液晶表示]  電源が入っています <small>突沸注意</small> 加熱前にかき混ぜてください	店頭展示デモを解除します。  を同時に約3秒長押しする [約3秒長押しした後、ピピピーと鳴って、]表示部の文字が消えます。 また、電源プラグを抜くことでも解除できます。 ※店頭展示デモの状態は、電源を切っても記憶しています。

液晶の記号の意味を調べる (ブザーが同時に鳴るとき)

■「U」エラー記号は、誤った使いかたをしたときに表示が出る場合があります。エラーが出ると加熱は止まります。故障ではありません。

[表示例]


右IHヒーターで「U1」が表示された。

右液晶表示部



ブザーが「ピピピピッ」と鳴り、表示が点滅します。

表示内容を確認して、次の点をお調べください。内容が確認できたら、次の操作で液晶の表示を消してください。

表示の消しかた 英数字が点灯しているヒーターの火力ダイヤル(グリルは )を押してください。

表示	原因の確認	処置(操作)方法
U1 (空焼き検知)	鍋などを空焼きしたり、予熱しすぎていませんか。 予熱機能を連続して使用していませんか。	手動で予熱をするときは、火力を少し落として行ってください。本体が冷えてから使ってください。 予熱機能を連続して使用しないでください。本体が冷えてから使ってください。
U2 (本体内部温度上昇)	内部の温度が異常に高くなっています。排気口がタオルなどでふさがれていませんか。	ふさいでいるものを取り除き、本体が冷えてから使ってください。
U4 (油温度上昇がおそい)	鍋底に反りや変形がある。当社専用天ぷら鍋を使っていない。	揚げ物は、反りや変形のない当社専用天ぷら鍋を使ってください。
	揚げ物ボタンを使用して水(汁物)などを加熱していませんか。	揚げ物ボタンを使用して、揚げ物以外の調理をしないでください。
	トッププレートが熱いときに揚げ物調理を始めていませんか。	トッププレートが冷めてから揚げ物調理を始めてください。
U5 (油温度上昇がはやい)	油の量が、200g未満で調理していませんか。	油の量は、200g以上で調理してください。
	高温の油を加熱していませんか。	常温の油を使用してください。
	揚げ物ボタンを使用して炒め物や空焼きをしていませんか。	揚げ物ボタンを使用して揚げ物以外の調理をしないでください。
	鍋の中に、調理かすがたまっていませんか。	調理かすはこまめに取り除いてください。

■「E」エラー記号は、故障の可能性があります。

表示	原因の確認	処置(操作)方法
E	本体内部に異常が起きた、または安全装置がはたらいた可能性があります。	本体の電源と専用ブレーカーを切り、お買上げの販売店にご連絡ください。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず本体の電源と専用ブレーカーを切り、故障の状況と表示部の英数字を、お買上げの販売店にご連絡ください。

ご使用前に

ヒーター

グリル

便利な機能

困ったときは
お手入れ

据付け確認と試運転の立会い

- 三菱IHクッキングヒーターの据付けは、販売店が「電気設備に関する技術基準」および「内線規程」に基づき実施しております。据付け完了後、据付説明書の12ページの事項をお客様ご自身でご確認ください。
- 販売店が試運転を行う際は、立ち会ってください。運転手順、安全を確保するための正しい使いかたについて、販売店から説明を受けてください。

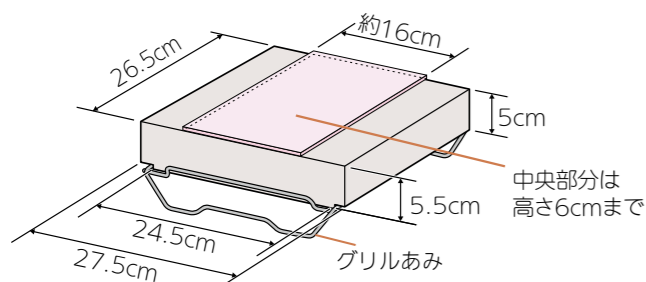
仕様

形名	CS-T316VSR	CS-T316VWSR	CS-G317VSR	CS-G317VWSR	
電源	単相200V(50-60Hz共用)				
総消費電力	5800W(4800W、4000Wと切り替え式)				
最大火力	右IHヒーター	3000W			
	左IHヒーター	3000W			
	中央IHヒーター	1500W	-		
	中央ヒーター	-	1200W		
	グリル・オーブン	1800W			
消費電力	グリル照明	75W相当			
本体大きさ	幅	598(mm)	748(mm)	598(mm)	748(mm)
	奥行	553(mm)			
	高さ	231(mm)			
大きさ グリル	庫内寸法	幅281×奥行361×高さ115(mm) グリルあみから上ヒーターまでの高さ 最大60(mm)			
	グリルあみ寸法	幅255×奥行270(mm)			
質量(重さ)	約25kg	約26kg	約24kg	約25kg	
電源プラグ	2極 接地極付 250V 30A				

庫内に入る大きさ

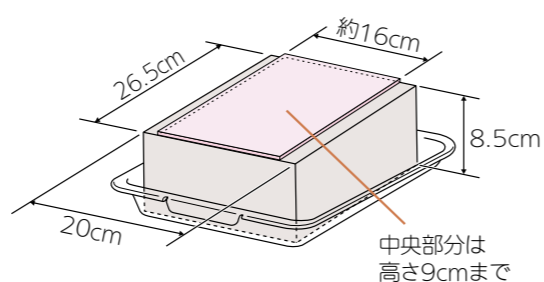
グリルあみ あり のとき

幅27.5cm×奥行き26.5cm×最大高さ6cmまで入ります。



グリルあみ なし のとき

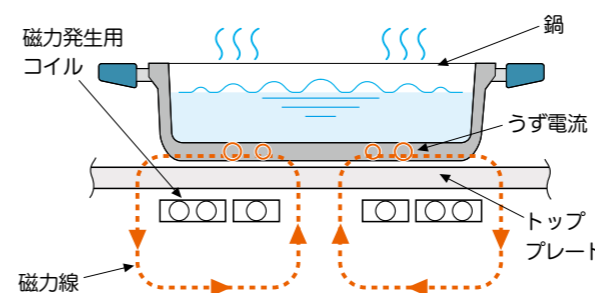
幅20cm×奥行き26.5cm×最大高さ9cmまで入ります。



仕様 (つづき)

IHヒーターとは…

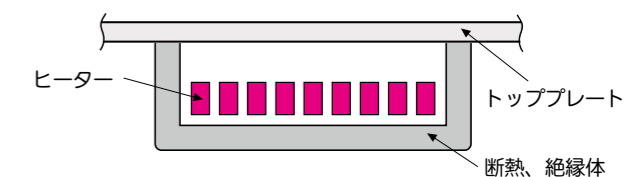
トッププレートの下の磁力発生用コイルに電流が流れると磁力線が発生し、その磁力線によって鍋底にうず電流が発生します。そのうず電流と鍋底との電気抵抗によって鍋底自体が発熱します。



ラジエントヒーターとは…

<G317シリーズのみ>
ヒーターの発熱(赤熱)で鍋を加熱します。

- IHヒーターで使えないほとんどの鍋が使えます。
- ヒーターを切った後、余熱を利用できます。



ヒーターの火力・使用制限について

- 各加熱源の消費電力の合計が総消費電力を超えないように、IHヒーターの火力を自動で調節することで電力の使いすぎを抑制します。
2~4つのヒーターを同時に使うと、IHヒーターの最大火力が制限される場合があります。このとき、IHヒーターの火力を上げようとしても、ブザーが鳴って操作を受け付けません。他のヒーターの火力を下げるか、加熱を停止してから再操作してください。

火力制限のしかた

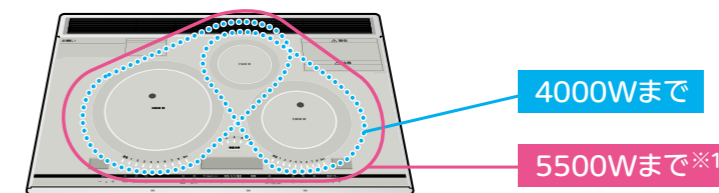
- ・先に使っているIHヒーターの火力が優先され、あとから使おうとしたIHヒーターの火力が制限されます。ただし、下記のメニューと機能は優先されます。
グリルメニュー、保温、揚げ物機能、予熱機能、中央ヒーター <G317シリーズのみ>

T316シリーズのみ

- ・同時に使用するヒーターの組み合わせによっても、火力制限があります。

同時に使用するヒーター	消費電力
左IHヒーター、中央IHヒーター	4000Wまで
右IHヒーター、中央IHヒーター	4000Wまで
左IHヒーター、右IHヒーター、中央IHヒーター	5500Wまで※1

※1 総消費電力4800Wに設定しているときは4800Wまでです。



- 鍋底やグリル庫内が高温になりすぎないように、温度過昇防止機能がはたらいて、自動で温度調節をすることがあります。そのため、常に高火力を維持できるとは限りません。加熱のしすぎによる、フライパンや鍋の変形・発煙・発火を防止するためです。

ご使用前に

ヒーター

グリル

便利な機能

困ったときは
お手入れ

消耗部品、別売部品を購入する

追加購入は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

 <ul style="list-style-type: none"> ● 当社専用天ぷら鍋 (別売部品) 品番：CS-T22 品名：専用天ぷら鍋 	 <ul style="list-style-type: none"> ● パッキン (消耗部品) 品番：M26 749 054P 品名：グリルパッキン 	 <ul style="list-style-type: none"> ● グリルあみ (消耗部品) 品番：M26 749 349 品名：グリルあみ
 <ul style="list-style-type: none"> ● 中央ヒーター用焼きあみ (別売部品) (G317シリーズのみ) 品番：CS-YAKIAMMI 品名：焼きあみ 	 <ul style="list-style-type: none"> ● 専用グリルディッシュ (別売部品) 品番：CS-GRILLDISH 品名：専用グリルディッシュ 	



● 推奨鍋ラインアップを詳しくご覧になるときは…
http://www.mitsubishielectric.co.jp/home/ih_cooking/product/nabe.html

● 別売部品を詳しくご覧になるときは…
http://www.mitsubishielectric.co.jp/home/ih_cooking/product/parts.html

保証とアフターサービス

■保証書(別添)

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。保証書は内容をよくお読みのもと、大切に保存してください。

保証期間

お買上げ日から1年間です

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
ただし、グリルあみ・パッキン・付属の当社専用天ぷら鍋は消耗部品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、このIHクッキングヒーターの補修用性能部品を製造打切後8年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼される場合は(出張修理)

- 「故障かな?と思ったら」56~63ページにしたがってお調べください。
なお、不具合があるときは、必ず専用回路のブレーカーを切ってから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定にしたがって、修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。点検・診断のみでも有料となる場合があります。

●修理料金は

- 技術料+部品代+出張料などで構成されています。
 - 技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。
 - 部品代…修理に使用した部品代金です。
 - 出張料…お客様のご要望により、製品のある場所へ技術員を派遣する費用(出張料)や有料駐車場の費用(駐車料)を別途いただく場合があります。

●修理部品は

部品共用化のため、色などを変更する場合があります。

■廃棄処分について

廃棄処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

ご相談窓口・修理窓口のご案内 (家電品)

取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、**各窓口**へお問い合わせください。


■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

- 三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
1. お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
 2. 上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
 3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - ① 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ② 法令等の定める規定に基づく場合。
 4. 個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーダイヤル  **0120-139-365** (無料)

いつもサンキュー 365日

■ご相談対応 平日 9:00~19:00
土・日・祝・弊社休日 9:00~17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

携帯電話・PHSの場合

 **TEL 0570-077-365** (有料)

 **FAX 0570-088-365** (有料)

フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は
TEL 03-3414-9655 FAX 03-3413-4049

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル  **0120-56-8634** (無料)

インターネット 


<http://www.melsc.co.jp>


携帯電話サイト 

空メールの送り先: fc8634@melsc.jp
または2次元コードからアクセス。URLをメール返信します。



携帯電話・PHSの場合

 **TEL 0570-01-8634** (有料)

 **FAX 0570-03-8634** (有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようおかけください。

オール電化延長保証制度

有料にて保証期間を延長する制度もございます。
(ご加入期間は製品の購入日から3ヶ月以内とさせていただきます)
資料のご請求や詳細は、フリーダイヤル：0120-867-789
三菱電機延長保証申込受付センターへお問い合わせください。
(受付時間：平日午前9時～午後5時30分、年末年始および所定の休業日を除く)

修理を依頼される場合は、必ずお知らせください。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品名 三菱IHクッキングヒーター
2. 形名 右側のイラストをもとに、本体をご確認ください。9ページ
3. お買上げ日 年 月 日
4. 故障の状況 (できるだけ具体的に)
5. ご住所 (付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日



形名表示

ご使用前に

ヒーター

グリル

便利な機能

困ったときは
お手入れ



便利なリンク集のご紹介

本書とあわせてご覧いただくと、
もっと便利に、もっと快適にご使用いただけます。

もっとレシピを知りたいときは…

<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/ldg/recipe/>



当社ホームページ「よくあるご質問FAQ」は…

<http://faq01.mitsubishielectric.co.jp/category/show/201>

推奨鍋ラインアップを詳しくご覧になるときは…

http://www.mitsubishielectric.co.jp/home/ih_cooking/product/nabe.html

別売部品を詳しくご覧になるときは…

http://www.mitsubishielectric.co.jp/home/ih_cooking/product/parts.html



当社ホームページ「よくあるご質問 動画集」は…

<http://www.mitsubishielectric.co.jp/lsg/faqmovie/>

お客さま便利メモ

サービスを依頼される
ときに便利です

ご購入年月日

年 月 日

ご購入店名

電 話 ()

愛情点検

長年ご使用のIHクッキングヒーターの点検を!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



こんな症状は
ありませんか

- 焦げくさいにおいがする。
- 触れるとビリビリ電気を感ずる。
- トッププレートにひびが発生した。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中 止

事故防止のため、
専用ブレーカーを
「切」にしてから
販売店に点検・修理を
ご相談ください。

三菱電機株式会社

三菱電機ホーム機器株式会社

〒369-1295 埼玉県深谷市小前田1728-1